

訪日外国人の消費動向

訪日外国人消費動向調査結果及び分析

平成 27 年 1-3 月期 報告書

訪日外国人の消費動向

平成 27 年 1-3 月期 報告書

目次

I 平成 27 年 1-3 月期における 訪日外国人の消費動向の分析結果	
1. 訪日外国人の属性と旅行内容	
(1) 回答者属性	4
(2) 滞在期間	5
(3) 旅行内容	6
2. 訪日外国人の旅行支出	
(1) 旅行支出の構造	12
(2) 旅行前支出	13
(3) 旅行中支出	13
(4) 来訪目的別にみる旅行中支出	15
(5) 旅行消費額の推計	16
(6) 費目別にみる旅行消費額	18
3. 土産品の購入実態	
(1) 費目別購入率	19
(2) 費目別購入者単価	19
(3) 買物場所	20
(4) 利用した金融機関と決済方法	20
(5) 消費税免税手続きの実施状況	21
4. 満足度と再訪意向	
(1) 訪日旅行全体の満足度	22
(2) 日本への再訪意向	22
(3) 最も満足した購入商品	23
(4) 最も満足した飲食	24
5. 役に立った旅行情報源	
(1) 出発前に得た旅行情報源	25
(2) 日本滞在中に得た旅行情報源	25
(3) 日本滞在中にあると便利な情報	26

6. 日本滞在中の行動

(1) 訪日前に期待していたこと	27
(2) 今回したことと次回したいこと	28
(3) 今回したことの満足度	28

II 訪日外国人消費動向調査結果

1. 調査概要	31
2. 調査結果の利用上の注意	31
3. 調査票選択肢の定義と具体例	33
4. 調査結果の精度	37

<集計表>

【全目的】

第1表	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
第2表	居住地別	回答者属性および旅行内容
第3表	訪問地別	回答者属性および旅行内容
第4表	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
第5表	居住地別	費目別購入率および購入者単価
第6表	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価
第7表	居住地別	1人1回当たり旅行消費単価
第8表	訪問地別	1人1回当たり旅行消費単価
第9表	国籍・地域別	平均泊数
第10表	訪問地別	平均泊数
第11表	国籍・地域別	消費税に係る免税手続き実施状況
参考表1	国籍・地域別	1人1泊当たり旅行消費単価 (パッケージツアー参加費内訳含む)
参考表2	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表3	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識(満足度など)

【観光・レジャー目的】

参考表4	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
参考表5	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
参考表6	国籍・地域別	平均泊数
参考表7	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価 (パッケージツアー参加費内訳含む)
参考表8	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表9	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識(満足度など)

<調査票>

日本語、英語、韓国語、中国語(繁体字)、中国語(簡体字)

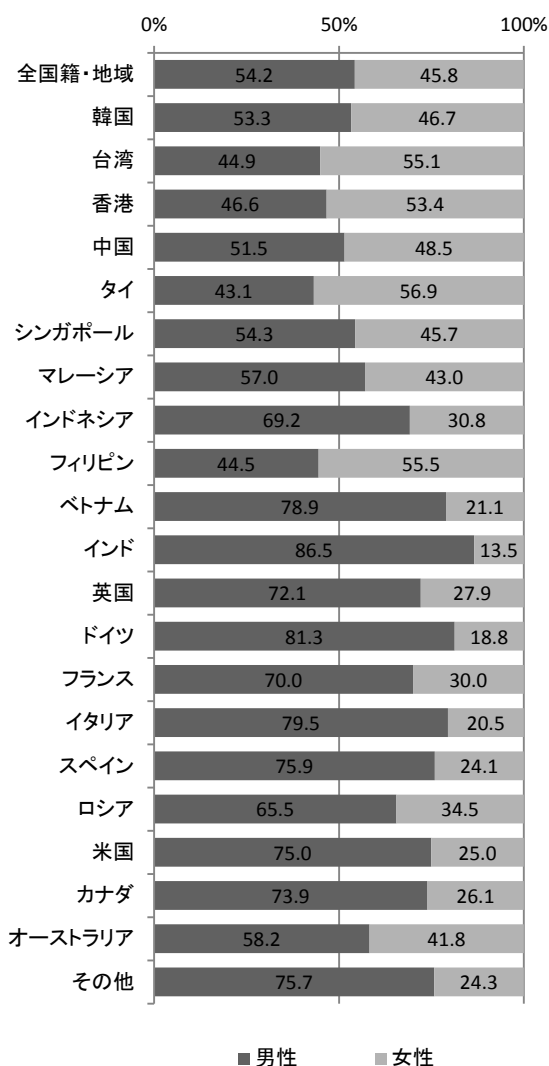
I 平成 27 年 1-3 月期における訪日外国人の消費動向の分析結果

1. 訪日外国人の属性と旅行内容

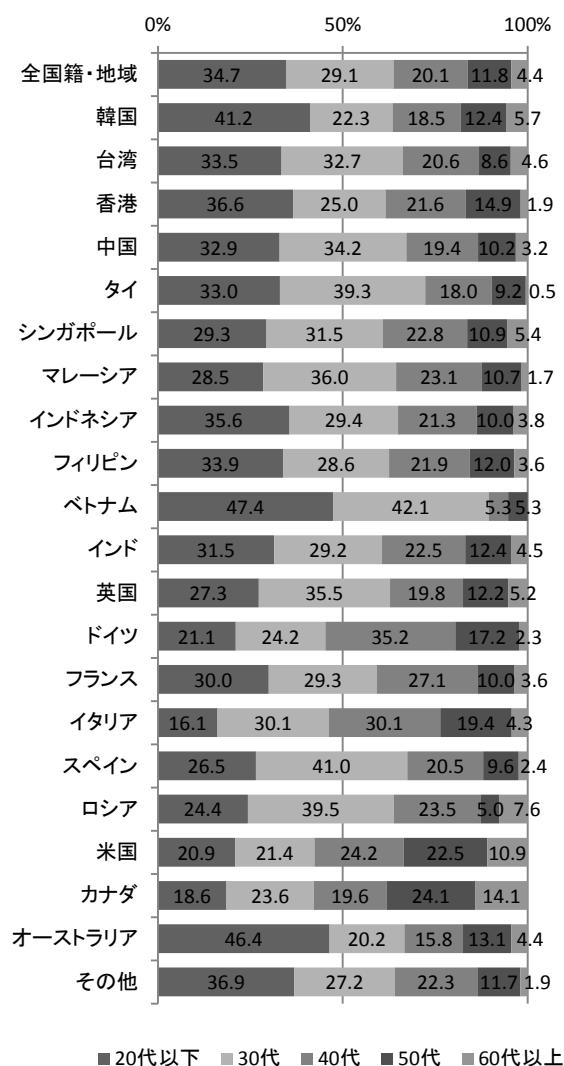
(1) 回答者属性

- 性別の構成比は「男性」が 54.2%、「女性」が 45.8%である（図表 1-1）。
- 国籍・地域別にみると、台湾や香港、タイ、フィリピンでは「女性」の割合が5割を超える。インドでは「男性」の割合が 86.5%と高い。
- 年代別の構成比は、「20 代以下」(34.7%)、「30 代」(29.1%) の順で多い（図表 1-2）。（注：年代別構成比には調査対象外である 15 歳未満を含まない）
- 性年代別では「男性 30 代」(15.9%)、「女性 20 代」(15.7%)、「男性 20 代」(14.6%) の順で多い。

図表 1-1 性別（国籍・地域別、全目的）



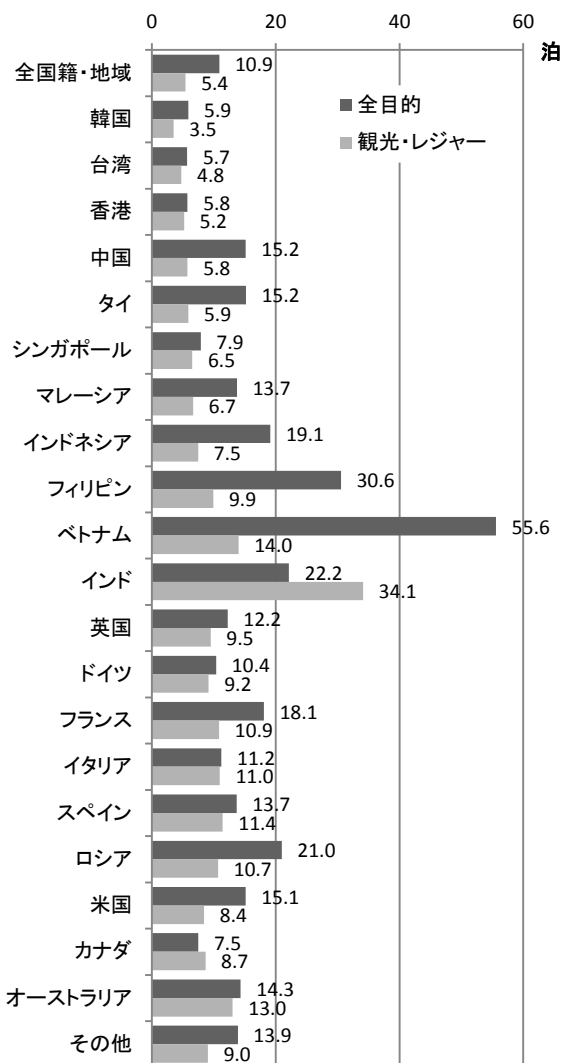
図表 1-2 年代（国籍・地域別、全目的）



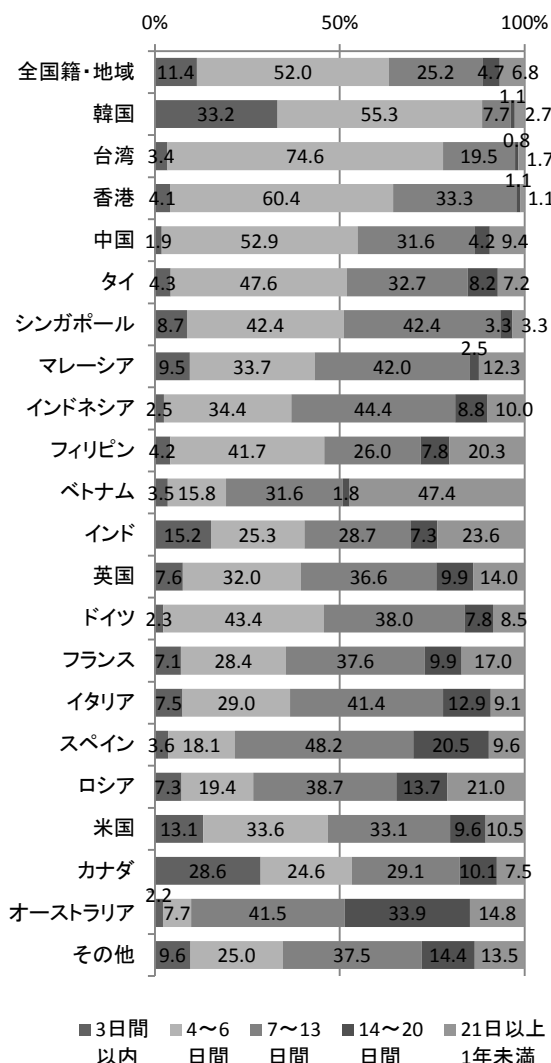
(2) 滞在期間

- 回答者全体の平均泊数は 10.9 泊である。国籍・地域別にみると、フィリピンやベトナムでは長期滞在者の割合が他の国籍・地域に比べて多いため平均泊数が長くなっている（図表 1-3）。
- 観光・レジャーを目的とした訪日外国人の平均泊数は 5.4 泊である。ベトナム、インド、フランス、イタリア、スペイン、ロシア、オーストラリアでは 10 泊以上と、平均泊数が長い傾向にある。
- 回答者全体の滞在日数の分布をみると、6 日間以内の短期滞在者が約 6 割を占める（図表 1-4）。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3 日間以内」の割合が 33.2% と他の国籍・地域に比べて高い。一方、オーストラリアでは 14 日以上滞り、他の国籍・地域に比べて滞在日数が長い傾向にある。

図表 1-3 平均泊数（国籍・地域別）



図表 1-4 滞在日数（国籍・地域別、全目的）

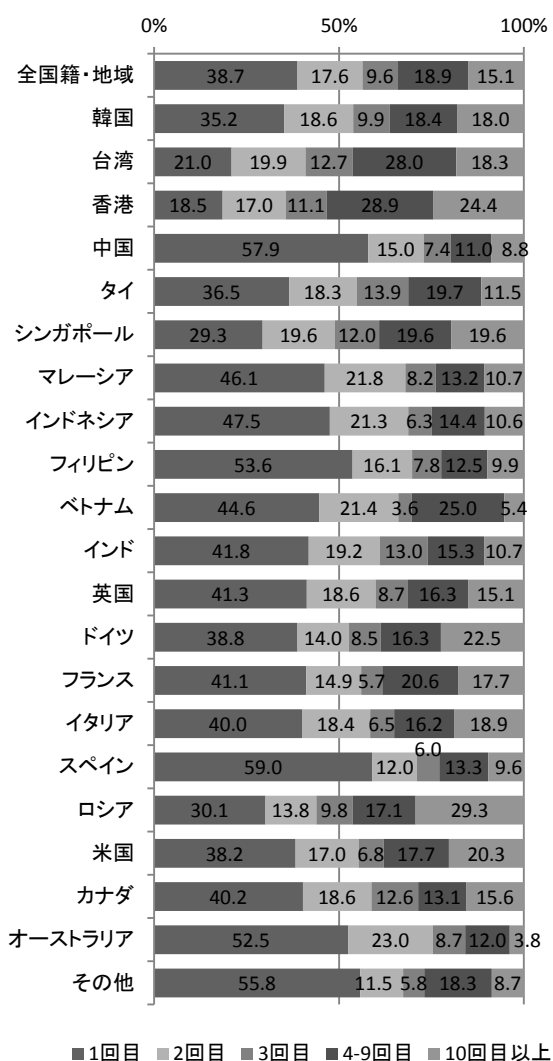


(3) 旅行内容

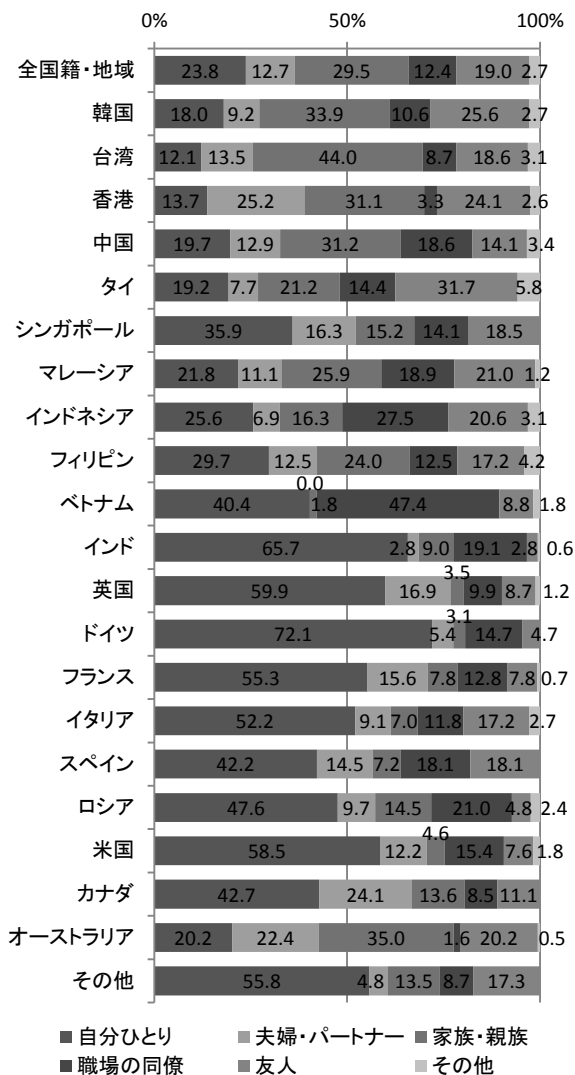
[全目的]

- 日本への来訪回数では、「1回目」が38.7%と最も多く、「2回目」が17.6%を占める。一方で「10回目以上」も15.1%と少なくない（図表1-5）。
- 国籍・地域別では、中国やフィリピン、スペイン、オーストラリアで「1回目」が5割を超える。一方、台湾や香港では「1回目」の割合が2割前後と低い。
- 同行者は「家族・親族」が(29.5%)と最も多い。次いで「自分ひとり」(23.8%)、「友人」(19.0%)、「夫婦・パートナー」(12.7%)、「職場の同僚」(12.4%)の順となっている（図表1-6）。
- 国籍・地域別では、東アジアで「家族・親族」、欧米で「自分ひとり」の割合が他の国籍・地域に比べて高い傾向がある。

図表 1-5 来訪回数（国籍・地域別、全目的）



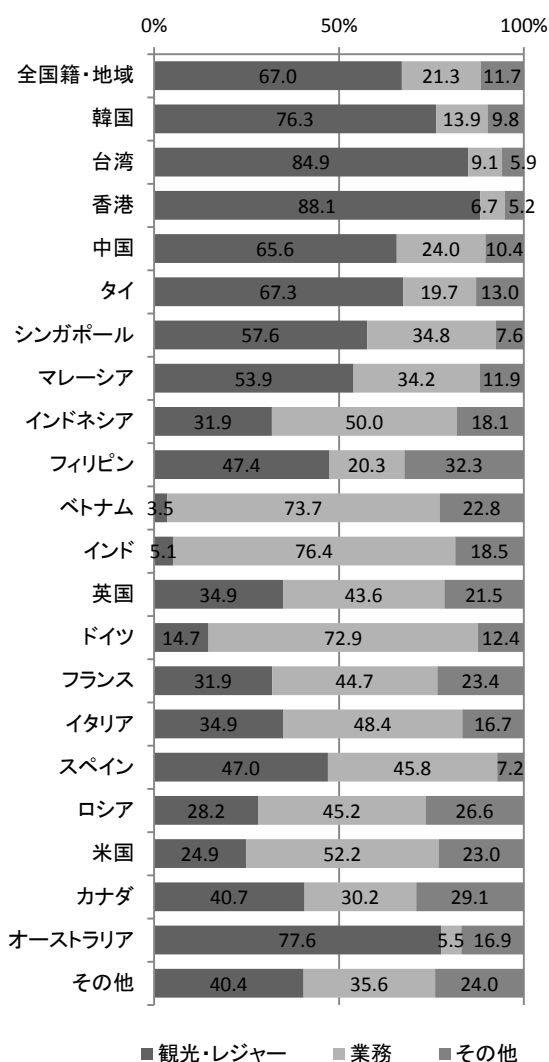
図表 1-6 同行者（国籍・地域別、全目的）



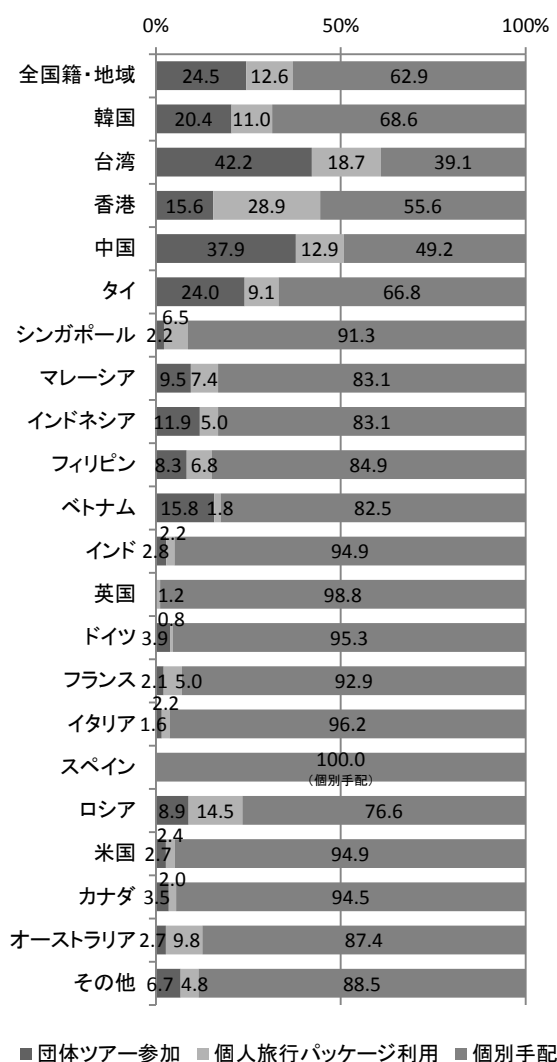
注) 「同行者」の設問は複数回答。上記図表では「同行者」を2つ以上選択した回答を「その他」として集計している。

- 訪日外国人の主な来訪目的では「観光・レジャー」が全体の 67.0%を占める。一方、「業務（展示会・見本市／国際会議／社内会議／研修／商談等その他ビジネス）」は全体の 21.3%を占める（図表 1-7）。
- 国籍・地域別では、「観光・レジャー」の割合が台湾で 84.9%、香港で 88.1%と特に高い。また、韓国やオーストラリアでも「観光・レジャー」の割合が 7 割超と、他の国籍・地域に比べて高い。
- 旅行手配方法では「旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した（以下、**団体ツアー参加**）」が 24.5%、「往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した（以下、**個人旅行パッケージ利用**）」が 12.6%、「往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した（以下、**個別手配**）」が 62.9%を占める（図表 1-8）。

図表 1-7 主な来訪目的（国籍・地域別、全目的）

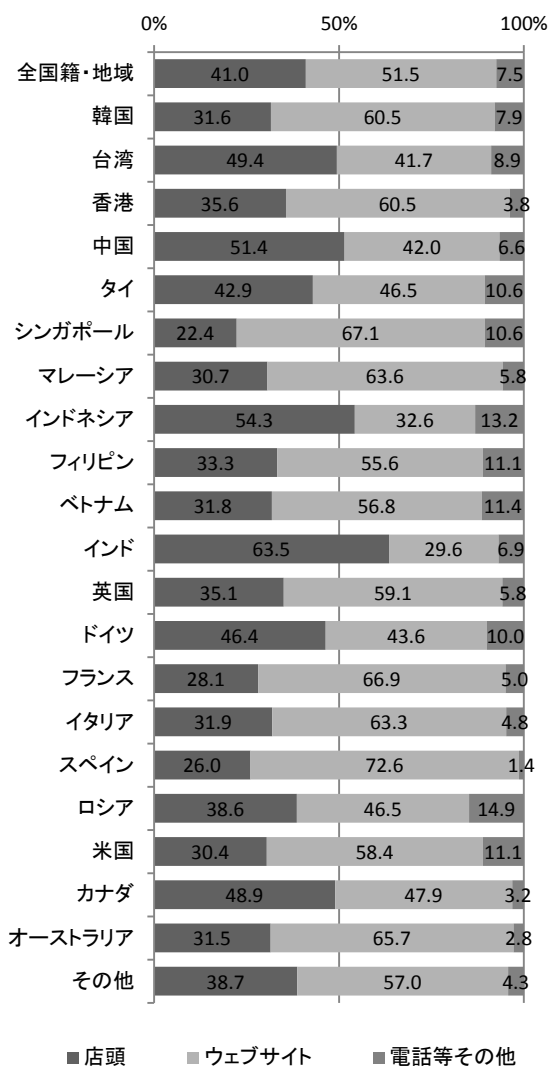


図表 1-8 旅行手配方法（国籍・地域別、全目的）

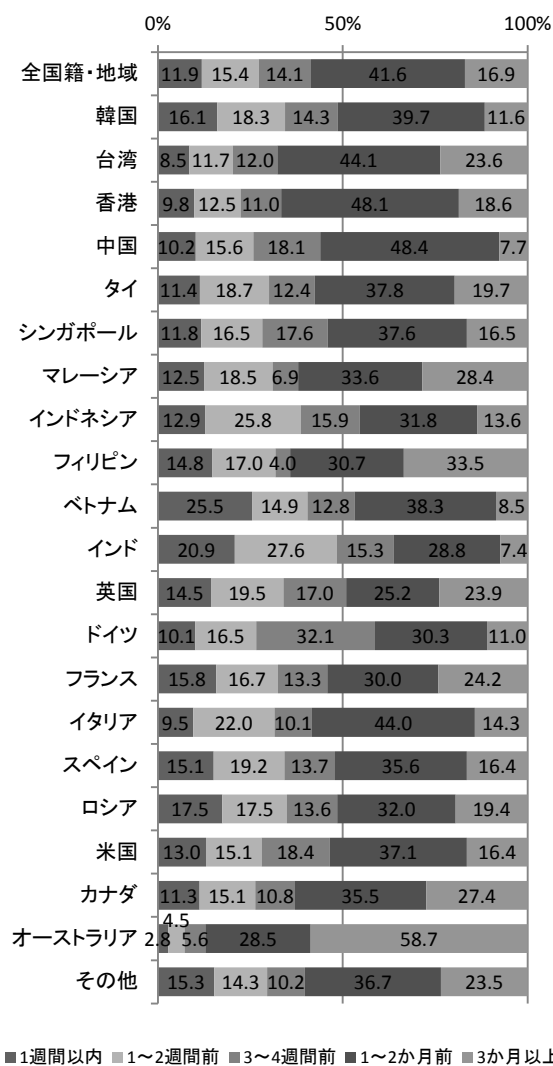


- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**申込方法**では、「店頭（旅行会社や航空会社等）で申し込んだ（以下、**店頭**）」人の割合が全体の41.0%、「ウェブサイトから申し込んだ（以下、**ウェブサイト**）」人の割合が同51.5%を占める（図表1-9）。
- 国籍・地域別では、「店頭」の割合が中国やインドネシア、インドで5割を超える。「ウェブサイト」は韓国や香港、シンガポール、マレーシア、フランス、イタリア、スペイン、オーストラリアで6割を超える。
- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**手配の時期**では「出発の1~2か月前」が41.6%と最も高い割合を占める（図表1-10）。
- 国籍・地域別では、オーストラリアで「出発の3か月以上前」の割合が58.7%と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-9 申込方法（国籍・地域別、全目的）



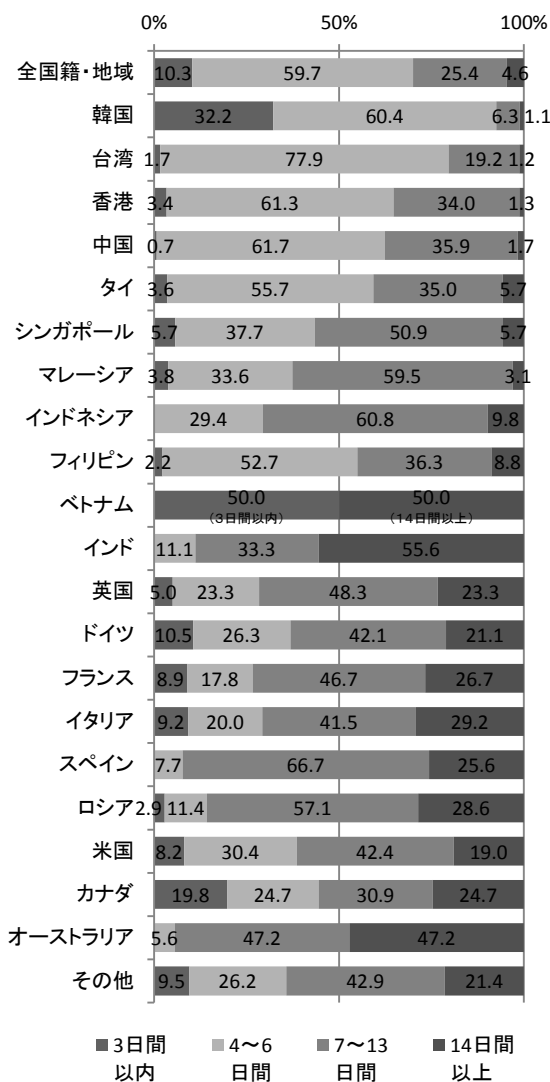
図表 1-10 手配の時期（国籍・地域別、全目的）



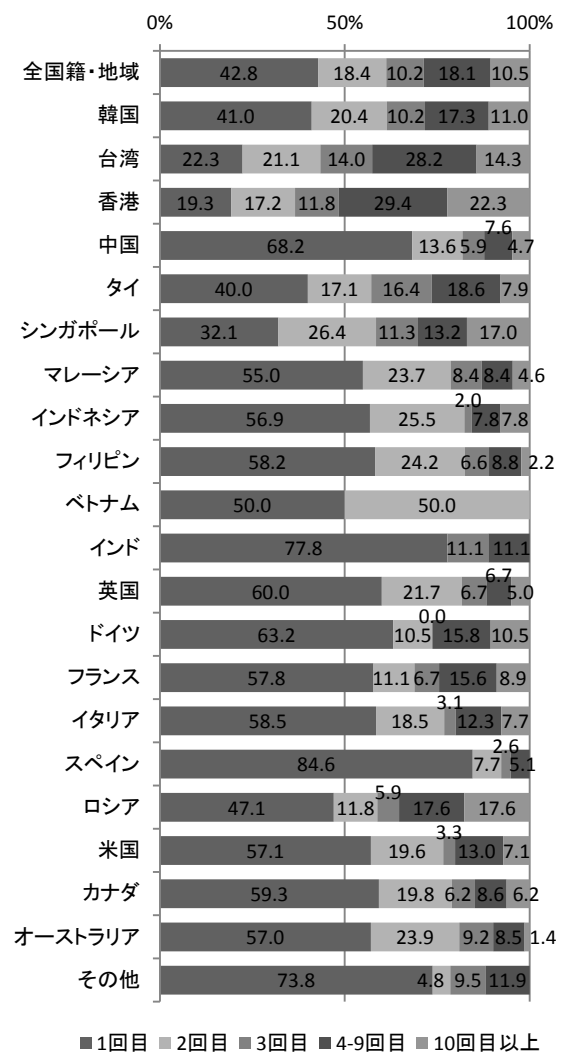
[観光・レジャー目的]

- 観光・レジャー目的で訪れた訪日外国人の滞在日数は、6 日間以内が 7 割を占める（図表 1-11）。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3 日間以内」が 32.2%と他の国籍・地域に比べて多い。台湾や香港、中国、タイ、フィリピンも、その他の国籍・地域に比べ滞在日数が短い傾向がみられる。
- 日本への来訪回数では、「1 回目」が 42.8%と最も多く、「2 回目」が 18.4%を占める。一方で「10 回目以上」も 10.5%と少なくない（図表 1-12）。
- 国籍・地域別では、中国やインド、英国、ドイツ、スペインで「1 回目」が 6 割を超える。一方、香港では「10 回目以上」の割合が 22.3%と、他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-11 滞在日数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

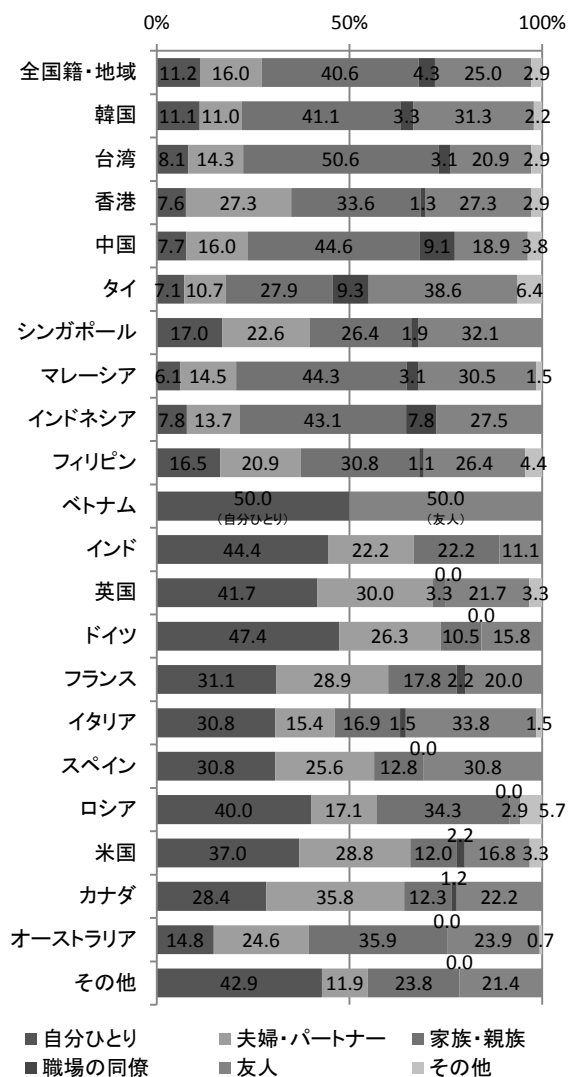


図表 1-12 日本への来訪回数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

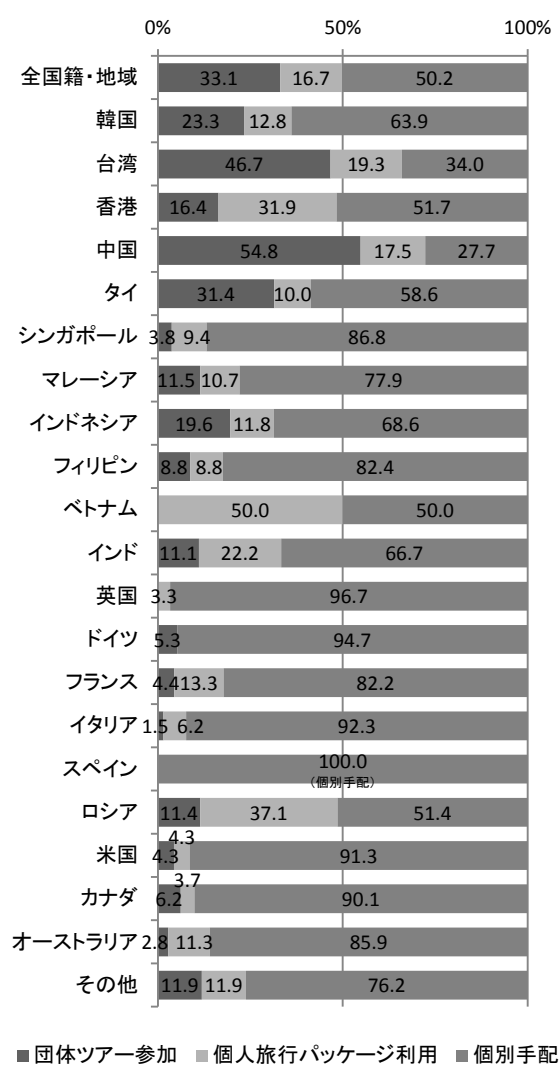


- 同行者は「家族・親族」(40.6%)、「友人」(25.0%)、「夫婦・パートナー」(16.0%)、「自分ひとり」(11.2%)、「職場の同僚」(4.3%)の順となっている(図表1-13)。
- 国籍・地域別では、東アジアで「家族・親族」、欧米で「自分ひとり」の割合が他の国籍・地域に比べて高い傾向がみられる。
- 旅行手配方法では「団体ツアー参加」が33.1%、「個人旅行パッケージ利用」が16.7%、「個別手配」が50.2%を占める(図表1-14)。
- 国籍・地域別では、「団体ツアー参加」の割合が中国で54.8%と高い。欧米では「個別手配」が大半を占める。

図表 1-13 同行者
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



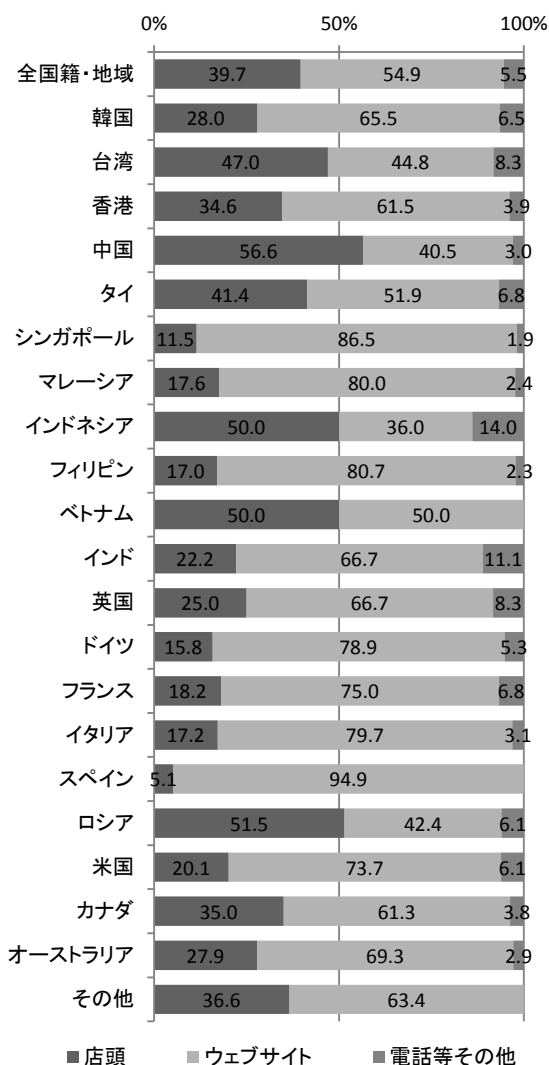
図表 1-14 旅行手配方法
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



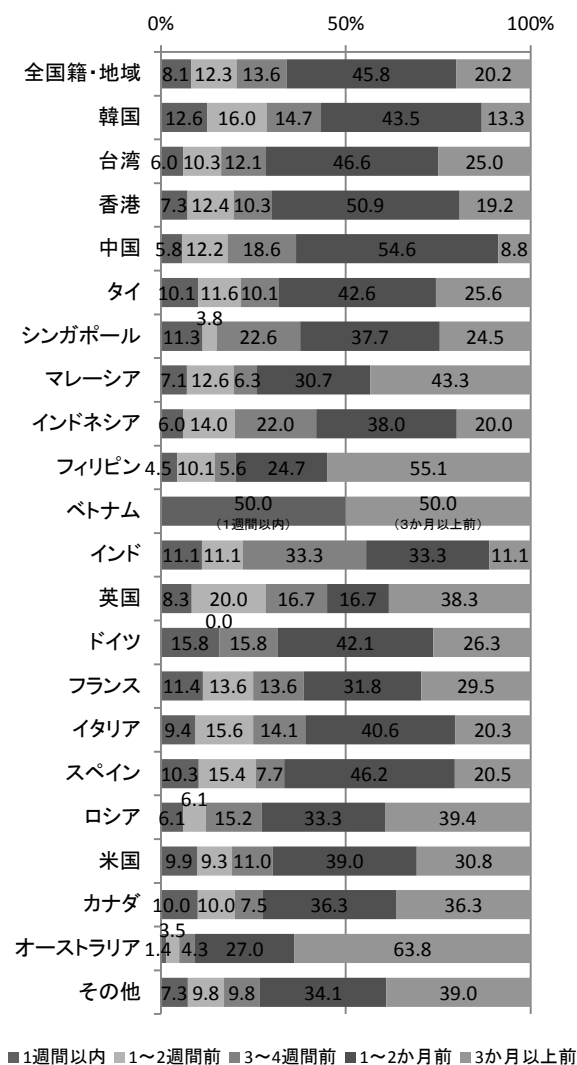
注) 「同行者」の設問は複数回答。上記図表では「同行者」を2つ以上選択した回答を「その他」として集計している。

- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**申込方法**では、「店頭」の割合が 39.7%、「ウェブサイト」の割合が 54.9%を占める（図表 1-15）。
- 国籍・地域別では、「店頭」の割合が台湾や中国、インドネシア、ベトナム、ロシアで 5 割前後を占める。「ウェブサイト」はシンガポール、マレーシア、フィリピン、スペインで 8 割を超える。
- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**手配の時期**では「出発の 1～2 か月前」が 45.8%と最も高い割合を占める（図表 1-16）。
- 国籍・地域別では、オーストラリアで「出発の 3 か月以上前」の割合が 63.8%と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-15 申込方法
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



図表 1-16 手配の時期
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

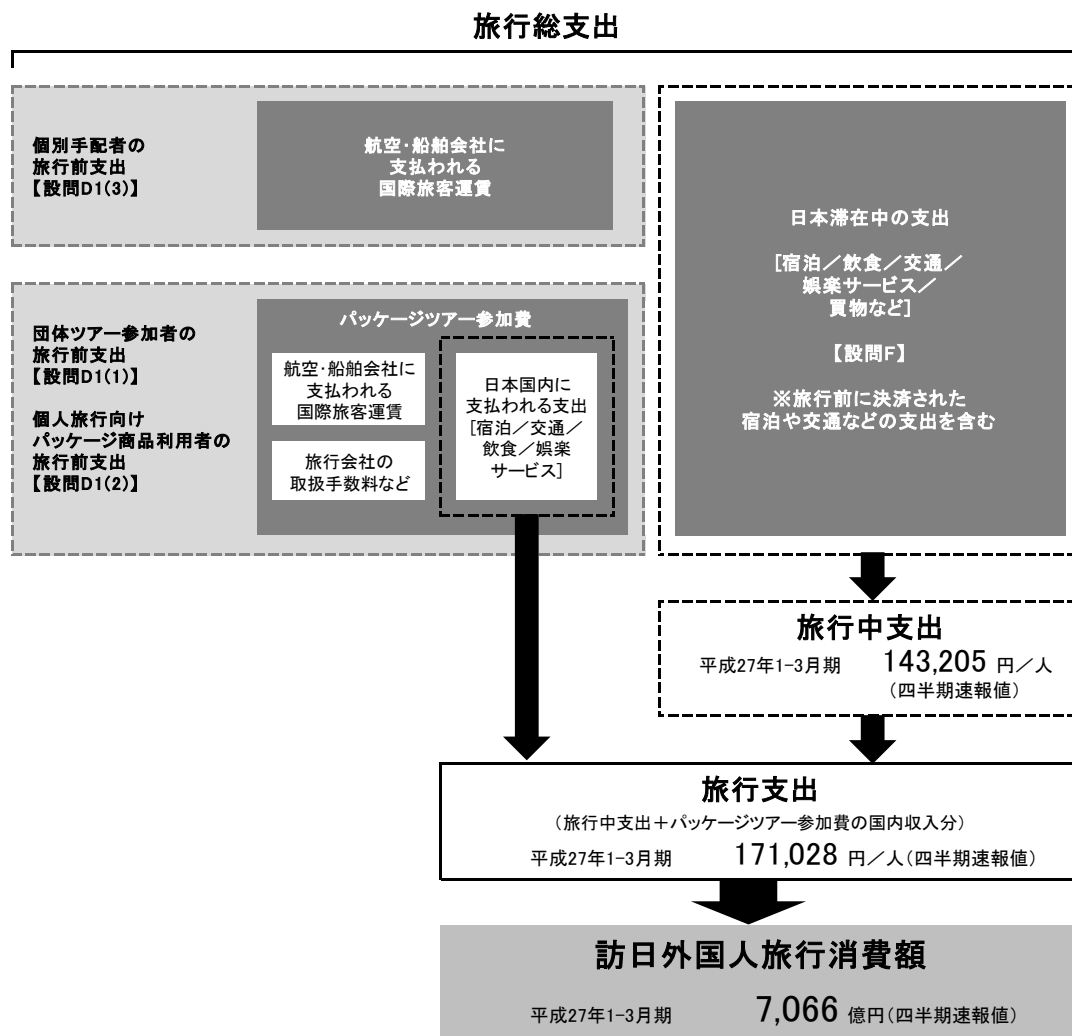


2. 訪日外国人の旅行支出

(1) 旅行支出の構造

- 本調査における訪日外国人の旅行支出の構造を図表 2-1 に示す。
- 旅行前支出は旅行手配方法別に捉え方が異なる。団体ツアー参加者^{注1}および個人旅行パッケージ利用者^{注2}についてはパッケージツアー参加費を旅行前支出として尋ねている。一方、個別手配者^{注3}については航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃を旅行前支出として尋ねている。
- 旅行中支出とは、日本滞在中の支出であり、宿泊料金や飲食費、交通費、娯楽サービス費、買物代など日本滞在中に支払ったすべての旅行消費支出を尋ねている（平成 26 年調査では旅行出発前に決済した宿泊料金や交通費を旅行中支出とは別の設問で尋ねていたが、平成 27 年調査ではこれらを旅行中支出の設問の中で尋ねることとした）。

図表 2-1 訪日外国人消費動向調査における旅行支出の構造 概念図



- **パッケージツアー参加費**には、日本国内に支払われる支出（宿泊／飲食／交通／娯楽サービスなど）や航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃などが含まれる。本調査では、このうち日本国内に支払われる支出（以下、国内収入分）を旅行中支出に加算することにより、訪日外国人旅行消費額（総額）を推計する。

（2）旅行前支出

- **団体ツアー**の購入者単価は1人当たり平均133,644円、**個人旅行パッケージ**の購入者単価は1人当たり平均125,096円であった（図表2-2）。
- **個別手配者**の国際旅客運賃（出発国から日本までの往復運賃）の購入者単価は1人当たり平均96,691円であった。

（3）旅行中支出

- 日本滞在中に支出された**旅行中支出**は1人当たり平均143,205円であった。旅行手配方法別では、団体ツアー参加者では1人当たり平均108,115円、個人旅行パッケージ利用者では1人当たり平均106,220円、個別手配者では1人当たり平均164,566円であった（図表2-3）。
- 旅行前支出と旅行中支出を合算した**旅行総支出**は、1人当たり平均257,341円であった（図表2-4）。

注1) 旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した人
 注2) 往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した人
 注3) 往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した人

図表 2-2 訪日外国人 1 人当たり旅行前支出（旅行手配方法別） ※四半期速報値

【団体ツアー参加者】			【個人旅行パッケージ利用者】			【個別手配者】		
国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)
国籍・地域	団体ツアー参加率	団体ツアー購入者単価	国籍・地域	個人旅行パッケージ利用率	個人旅行パッケージ購入者単価	国籍・地域	個別手配比率	国際旅客運賃購入者単価
全国籍・地域	24.5%	133,644	全国籍・地域	12.6%	125,096	全国籍・地域	62.9%	96,691
韓国	20.4%	85,252	韓国	11.0%	80,553	韓国	68.6%	41,346
台湾	42.2%	127,830	台湾	18.7%	96,155	台湾	39.1%	53,987
香港	15.6%	143,082	香港	28.9%	119,183	香港	55.6%	66,617
中国	37.9%	145,885	中国	12.9%	170,516	中国	49.2%	86,209
タイ	24.0%	162,011	タイ	9.1%	132,352	タイ	66.8%	90,617
シンガポール	2.2%	241,177	シンガポール	6.5%	231,530	シンガポール	91.3%	88,219
マレーシア	9.5%	241,917	マレーシア	7.4%	152,263	マレーシア	83.1%	86,501
インドネシア	11.9%	251,121	インドネシア	5.0%	246,868	インドネシア	83.1%	103,921
フィリピン	8.3%	122,108	フィリピン	6.8%	112,507	フィリピン	84.9%	63,648
ベトナム	15.8%	178,133	ベトナム	1.8%	56,000	ベトナム	82.5%	90,595
インド	2.8%	88,092	インド	2.2%	143,648	インド	94.9%	125,141
英国	0.0%	-	英国	1.2%	561,180	英国	98.8%	176,293
ドイツ	3.9%	390,065	ドイツ	0.8%	18,831	ドイツ	95.3%	170,058
フランス	2.1%	538,020	フランス	5.0%	124,690	フランス	92.9%	158,393
イタリア	1.6%	403,515	イタリア	2.2%	198,395	イタリア	96.2%	132,972
スペイン	0.0%	-	スペイン	0.0%	-	スペイン	100.0%	136,765
ロシア	8.9%	158,000	ロシア	14.5%	288,408	ロシア	76.6%	81,709
米国	2.7%	362,984	米国	2.4%	289,369	米国	94.9%	228,459
カナダ	3.5%	256,691	カナダ	2.0%	228,205	カナダ	94.5%	177,517
オーストラリア	2.7%	182,417	オーストラリア	9.8%	244,531	オーストラリア	87.4%	153,138
その他	6.7%	246,203	その他	4.8%	170,065	その他	88.5%	192,994

図表 2-3 訪日外国人 1 人当たり旅行中支出（国籍・地域別）※四半期速報値

国籍・地域	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)	b.平均泊数	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)
	a.旅行中支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行中支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	143,205	108,115	106,358	164,566	10.9	13,154	19,894	19,599	11,672
韓国	62,273	33,273	40,485	74,657	5.9	10,560	11,471	12,722	10,332
台湾	95,649	54,058	86,088	144,560	5.7	16,766	13,248	17,080	18,591
香港	140,951	92,605	99,182	177,580	5.8	24,490	21,370	18,915	27,660
中国	252,928	196,033	196,006	313,357	15.2	16,686	38,194	32,723	12,390
タイ	153,250	148,388	97,326	162,776	15.2	10,087	34,833	14,561	8,023
シンガポール	129,597	76,390	54,950	136,025	7.9	16,423	11,752	7,493	17,079
マレーシア	116,574	71,452	92,737	123,679	13.7	8,481	9,960	14,904	8,156
インドネシア	110,345	108,324	82,500	111,156	19.1	5,772	11,434	13,200	5,226
フィリピン	91,261	47,770	86,223	96,716	30.6	2,987	5,539	12,737	2,795
ベトナム	153,527	249,000	100,000	131,145	55.6	2,761	1,550	50,000	3,579
インド	136,015	112,000	315,500	133,677	22.2	6,140	4,628	7,295	6,191
英国	198,141	-	-	198,141	12.2	16,182	-	-	16,155
ドイツ	109,799	57,165	13,451	114,029	10.4	10,570	7,146	2,690	10,831
フランス	192,495	21,833	118,625	203,560	18.1	10,631	3,275	15,377	10,757
イタリア	134,916	168,131	120,448	134,604	11.2	12,013	13,632	10,037	12,023
スペイン	186,505	-	-	186,505	13.7	13,627	-	-	13,627
ロシア	171,721	84,534	135,787	187,045	21.0	8,183	6,642	12,864	7,821
米国	161,455	83,190	122,508	164,905	15.1	10,664	7,362	7,904	10,820
カナダ	138,744	108,375	57,745	142,689	7.5	18,518	16,492	13,587	18,785
オーストラリア	229,910	77,121	152,015	243,744	14.3	16,028	7,276	11,497	16,709
その他	139,711	140,053	55,171	143,353	13.9	10,062	17,507	5,997	9,827

図表 2-4 訪日外国人 1 人当たり旅行総支出（国籍・地域別）※四半期速報値

国籍・地域	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)	b.平均泊数	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)
	a.旅行総支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行総支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	257,341	239,768	231,223	271,801	10.9	23,638	44,119	42,609	19,278
韓国	115,887	117,008	117,937	115,164	5.9	19,651	40,339	37,061	15,938
台湾	189,249	181,031	183,197	202,020	5.7	33,173	44,366	36,346	25,980
香港	222,221	236,125	218,592	219,913	5.8	38,610	54,490	41,687	34,254
中国	384,020	337,992	371,049	440,678	15.2	25,334	65,853	61,946	17,424
タイ	268,153	307,891	198,691	260,913	15.2	17,651	72,275	29,725	12,861
シンガポール	239,625	317,567	316,166	231,758	7.9	30,366	48,857	43,113	29,100
マレーシア	227,061	270,892	225,195	221,938	13.7	16,520	37,761	36,192	14,636
インドネシア	273,238	344,882	347,501	259,245	19.1	14,292	36,404	55,600	12,188
フィリピン	177,027	165,412	220,827	174,994	30.6	5,794	19,178	32,622	5,057
ベトナム	313,591	427,133	156,000	259,573	55.6	5,639	2,659	78,000	7,085
インド	262,568	156,552	471,786	262,624	22.2	11,853	6,469	10,908	12,163
英国	398,781	-	722,361	395,640	12.2	32,569	-	68,796	32,258
ドイツ	299,702	426,165	32,281	299,929	10.4	28,852	53,271	6,456	28,487
フランス	374,580	559,853	266,008	372,818	18.1	20,688	83,978	34,483	19,701
イタリア	283,185	635,536	318,843	275,482	11.2	25,214	51,530	26,570	24,606
スペイン	278,832	-	-	278,832	13.7	20,372	-	-	20,372
ロシア	325,347	290,747	441,760	295,537	21.0	15,505	22,844	41,851	12,357
米国	402,706	432,865	388,143	401,838	15.1	26,598	38,307	25,041	26,366
カナダ	324,360	365,066	285,950	323,238	7.5	43,292	55,554	67,282	42,555
オーストラリア	396,493	244,114	393,229	403,516	14.3	27,641	23,030	29,740	27,662
その他	355,412	425,678	216,824	353,867	13.9	25,598	53,210	23,568	24,259

(4) 来訪目的別にみる旅行中支出

- 来訪目的別に旅行中支出をみると、「観光・レジャー」は1人当たり平均129,417円、「親族・知人訪問」は1人当たり平均133,600円、「業務（展示会・見本市／国際会議／社内会議／研修／商談等その他ビジネス）」は1人当たり平均182,351円などとなっている。なお、「観光・レジャー客」はパッケージツアー参加率が

高いため、旅行中支出は「業務」などに比べ低い（図表 2-5）。

- 来訪目的別に旅行中消費額（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分を含まない）を推計すると、「観光・レジャー」目的が3,582億円で全体の60.4%を占める。これに対し「業務」目的の旅行中消費額は1,438億円で、全体の24.2%を占める。

図表 2-5 来訪目的別にみる訪日外国人1人当たり旅行中支出（主要国籍・地域別）※四半期速報値

主な来訪目的	観光・レジャー	親族・知人訪問	留学	治療・検診	イベント	インセンティブツアー	業務	展示会・見本市	国際会議	企業ミーティング	研修	その他ビジネス	その他 ^{注1}	MICE ^{注2} (再掲)	
															全国籍・地域
a. 旅行中支出 (円/人)	全国籍・地域	129,417	133,600	547,511	172,419	91,237	110,352	182,351	142,747	151,926	154,972	162,934	172,092	172,090	167,337
	韓国	54,437	62,644	440,558	42,000	66,182	-	83,297	68,457	117,544	80,510	87,143	85,990	59,163	81,101
	台湾	87,010	115,521	470,083	-	72,500	56,000	154,527	86,249	91,351	140,763	76,678	195,474	86,435	111,178
	香港	135,802	99,132	-	100,000	46,103	-	231,983	483,310	-	177,333	109,800	240,086	156,816	211,766
	中国	233,055	188,459	987,600	386,388	150,000	181,007	254,435	283,152	208,166	224,347	262,187	270,752	194,206	237,967
	米国	154,462	137,070	281,693	-	52,676	-	163,496	91,800	162,434	175,785	92,220	166,675	184,659	158,592
【参考】															
b. 外客数目的別構成比 (%) ヨコ計=100	全国籍・地域	67.0	5.6	1.5	0.1	0.2	0.3	21.3	1.3	1.2	6.0	2.8	10.1	4.0	11.7
	韓国	76.3	4.6	1.2	0.1	0.2	0.1	13.9	2.2	0.6	3.9	1.2	6.1	3.7	8.1
	台湾	84.9	1.9	0.6	0.0	0.2	0.3	9.1	1.1	0.4	2.6	0.6	4.4	3.0	5.2
	香港	88.1	3.0	0.0	0.4	0.4	0.0	6.7	0.7	0.0	3.0	0.4	2.6	1.5	4.4
	中国	65.6	6.0	2.2	0.1	0.1	0.5	24.0	1.2	1.0	6.6	4.1	11.1	1.6	13.4
	米国	24.9	11.8	1.6	0.0	0.3	0.0	52.2	0.3	1.8	18.0	4.1	28.1	4.0	24.3
c. 訪日外客数 ^{注3} (万人)	全国籍・地域	276.8	23.0	6.0	0.4	0.9	1.3	88.1	5.5	4.8	24.6	11.4	41.8	16.5	48.5
	韓国	72.3	4.3	1.1	0.0	0.2	0.1	13.2	2.0	0.6	3.7	1.1	5.8	3.5	7.7
	台湾	65.6	1.5	0.4	0.0	0.1	0.2	7.1	0.9	0.3	2.0	0.4	3.4	2.3	4.0
	香港	27.7	0.9	0.0	0.1	0.1	0.0	2.1	0.2	0.0	0.9	0.1	0.8	0.5	1.4
	中国	60.5	5.5	2.0	0.1	0.1	0.4	22.2	1.1	1.0	6.1	3.8	10.2	1.5	12.4
	米国	5.4	2.5	0.4	0.0	0.1	0.0	11.3	0.1	0.4	3.9	0.9	6.1	2.0	5.3
d. 旅行中消費額 (億円) (=a × c)	全国籍・地域	3,582	308	331	7	8	14	1,438	78	73	382	185	720	244	740
	韓国	394	27	48	0	1	1	110	14	7	30	10	50	21	62
	台湾	571	17	21	0	1	1	109	8	3	29	3	67	20	45
	香港	376	9	0	1	1	0	49	11	0	17	1	20	7	30
	中国	1,411	104	196	5	1	8	564	31	20	137	100	277	29	295
	米国	83	35	10	0	0	0	185	1	6	69	8	102	37	84
e. 旅行中消費額目的別構成比 (%) ヨコ計=100	全国籍・地域	60.4%	5.2%	5.6%	0.1%	0.1%	0.2%	24.2%	1.3%	1.2%	6.4%	3.1%	12.1%	4.1%	12.5%
	韓国	65.4%	4.5%	8.0%	0.0%	0.2%	0.1%	18.3%	2.3%	1.2%	4.9%	1.6%	8.2%	3.5%	10.4%
	台湾	77.2%	2.3%	2.8%	0.0%	0.1%	0.2%	14.8%	1.0%	0.4%	3.9%	0.5%	9.0%	2.7%	6.0%
	香港	84.9%	2.1%	0.0%	0.3%	0.1%	0.0%	11.0%	2.5%	0.0%	3.7%	0.3%	4.4%	1.6%	6.7%
	中国	60.9%	4.5%	8.5%	0.2%	0.0%	0.3%	24.3%	1.3%	0.9%	5.9%	4.3%	12.0%	1.3%	12.7%
	米国	23.7%	10.0%	2.8%	0.0%	0.1%	0.0%	52.7%	0.2%	1.8%	19.5%	2.3%	29.0%	10.6%	23.9%
f. 回答数 ^{注4}	全国籍・地域	6,205	570	141	9	19	19	2,324	158	124	657	263	1,122	267	1,240
	韓国	2,940	173	42	2	7	1	529	83	24	146	43	233	119	304
	台湾	891	20	6	0	2	2	97	12	4	28	6	47	23	54
	香港	237	8	0	1	1	0	18	2	0	8	1	7	3	12
	中国	997	91	32	2	1	6	367	18	16	101	62	170	21	204
	米国	177	81	11	0	2	0	370	2	13	125	30	200	24	172

注1) 主な来訪目的のうち、「ハネムーン」「学校関連の旅行」「スポーツ・スポーツ観戦」「トランジット」については「その他」に含めている。
 注2) 「MICE」は、主な来訪目的が「イベント」「インセンティブツアー」「展示会・見本市」「国際会議」「社内会議」「研修」の回答の集計結果である。
 注3) JNTO「訪日外客数」に、本調査から得られた「b.外客数目的別構成比」を乗じて算出した。
 注4) 回答数の少ない数値については取り扱いに留意されたい。

(5) 旅行消費額の推計

- 訪日外国人旅行消費額は、訪日外国人が日本国内で支払った旅行中支出に、パッケージツアー参加費に含まれる宿泊料金や飲食費、交通費などの国内収入分（以下、パッケージ内訳）を加算することにより推計する（平成26年より四半期報告書においてもパッケージ内訳を含む旅行消費額を推計している）。
- 今期のパッケージ内訳は1人当たり平均27,822円と推計される（図表2-6）。
- 旅行中支出にパッケージ内訳を加えた今期の旅行支出は、1人当たり平均171,028円と推計される。
- これに今期の訪日外客数を乗じることで、平成27年1-3月期の訪日外国人旅行消費額は7,066億円と推計される。

図表 2-6 訪日外国人1人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額の推移

暦年		(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)	
		a. 日本国内での旅行中支出 ^{注1} (パッケージ内訳を含まない)	前年比	b. パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 ^{注1・注2} (パッケージ内訳)	前年比	c. 旅行支出 ^{注1} (パッケージ内訳を含む) (=a+b)	前年比	d. 訪日外客数 ^{注3} (JNTO)	前年比	e. 訪日外国人旅行消費額 ^{注1} (=c × d)	前年比
暦年	平成26年	124,612	7.6%	26,562	27.4%	151,174	10.6%	13,413,467	29.4%	20,278	43.1%
	平成27年										
四半期	平成26年1-3月期	125,196	11.2%	24,321	54.3%	149,517	16.5%	2,874,588	27.5%	4,298	48.5%
	平成26年4-6月期	117,015	0.8%	26,889	33.7%	143,903	5.7%	3,383,955	25.4%	4,870	32.5%
	平成26年7-9月期	130,759	11.6%	27,494	18.0%	158,254	12.7%	3,478,719	25.3%	5,505	41.2%
	平成26年10-12月期	125,331	7.1%	27,135	15.9%	152,465	8.6%	3,676,205	39.6%	5,605	51.6%
	平成27年1-3月期	143,205	14.4%	27,822	14.4%	171,028	14.4%	4,131,393	43.7%	7,066	64.4%
	平成27年4-6月期										
	平成27年7-9月期										
	平成27年10-12月期										

注1) 訪日外客数(JNTO)の更新等に伴い、前期公表値から一部数値を改訂している。

注2) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。

注3) 訪日外客数(JNTO)は、平成26年および平成27年1月は暫定値、平成27年2-3月は推計値を使用している。

【訪日外国人旅行消費額の推計方法（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分の加算）】

パッケージツアー参加費には、「出発国から日本までの往復運賃」に加え、日本国内に支払われる「宿泊料金」「飲食費」「交通費」「娯楽サービス費」が含まれているものと仮定する。これらの費目のうち、「出発国から日本までの往復運賃」を除く費目の支出を、日本国内に支払われる支出（国内収入分）とみなす。

訪日外国人旅行消費額は、「旅行中支出」に「パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分」の金額を加算することにより推計する。パッケージツアー参加費の内訳は、観光・レジャー目的の個人手配者の旅行支出における費目別構成比を用いて配分した。なお、この配分は国籍・地域毎（20市場と「その他の国籍・地域」の21区分）に行っている。

本報告書で推計している訪日外国人旅行消費額には、日本の航空会社および船舶会社に支払われる国際旅客運賃（往復運賃）が含まれない点に留意されたい。

- 今期の旅行支出を国籍・地域別にみると、中国(30.0万円)、オーストラリア(24.8万円)、フランス(20.3万円)の順で高い。また、韓国(7.7万円)は他の国籍・地域に比べて旅行支出が低い(図表2-7)。
- 今期の訪日外国人旅行消費額を国籍・地域別にみると、①中国2,775億円(構成比39.3%)、②台湾1,063億円(同15.0%)、③韓国725億円(同10.3%)、④香港541億円(同7.7%)、⑤米国368億円(同5.2%)の順となっている。
- 前述の上位5ヶ国合計で5,471億円(構成比77.4%)を占める。エリア別では、東アジア4ヶ国合計で5,104億円(同72.2%)、東南アジア6ヶ国(タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム)合計で651億円(同9.2%)、欧州5ヶ国(英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン)合計で288億円(同4.1%)となっている。

図表2-7 訪日外国人1人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額(国籍・地域別) ※四半期速報値

平成27年1-3月期	(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)		
	a. 日本国内での旅行中支出 (パッケージ内訳を含まない)		b. パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 ^{注1} (パッケージ内訳)		c. 旅行支出 (パッケージ内訳を含む) (=a+b)		d. 訪日外客数 ^{注2} (JNTO)		e. 訪日外国人旅行消費額 (=c×d)		
		前年比		前年比		前年比		前年比		構成比	前年比
全国籍・地域	143,205	14.4%	27,822	171,028	14.4%	4,131,393	43.7%	7,066	100.0%	64.4%	
韓国	62,273	2.3%	14,239	76,512	4.5%	947,893	39.6%	725	10.3%	45.8%	
台湾	95,649	8.3%	41,917	137,566	13.0%	772,535	29.5%	1,063	15.0%	46.3%	
香港	140,951	35.8%	31,186	172,137	19.2%	314,342	63.0%	541	7.7%	94.3%	
中国	252,928	17.1%	47,506	300,434	20.9%	923,514	93.2%	2,775	39.3%	133.7%	
タイ	153,250	29.3%	26,026	179,276	19.8%	181,170	36.6%	325	4.6%	63.7%	
シンガポール	129,597	0.0%	12,765	142,361	-8.8%	51,213	36.1%	73	1.0%	24.1%	
マレーシア	116,574	22.4%	18,572	135,146	8.6%	59,812	16.3%	81	1.1%	26.3%	
インドネシア	110,345	15.9%	23,292	133,637	7.5%	37,283	33.4%	50	0.7%	43.3%	
フィリピン	91,261	0.9%	9,903	101,164	6.7%	55,428	88.8%	56	0.8%	101.5%	
ベトナム	153,527	-55.9%	10,861	164,388	-57.6%	40,466	60.1%	67	0.9%	-32.1%	
インド	136,015	10.9%	3,391	139,406	1.2%	21,971	17.1%	31	0.4%	18.5%	
英国	198,141	25.8%	3,345	201,486	22.7%	58,030	18.8%	117	1.7%	45.7%	
ドイツ	109,799	-4.7%	7,016	116,816	-1.9%	36,525	21.5%	43	0.6%	19.2%	
フランス	192,495	49.8%	10,309	202,804	52.9%	40,135	18.7%	81	1.2%	81.5%	
イタリア	134,916	-	5,788	140,703	-	17,768	-	25	0.4%	-	
スペイン	186,505	-	0	186,505	-	11,601	-	22	0.3%	-	
ロシア	171,721	0.1%	23,415	195,136	-0.6%	12,324	-12.8%	24	0.3%	-13.4%	
米国	161,455	19.3%	8,045	169,499	16.2%	216,881	12.5%	368	5.2%	30.7%	
カナダ	138,744	-3.0%	6,672	145,416	-2.7%	52,150	29.2%	76	1.1%	25.8%	
オーストラリア	229,910	41.0%	17,733	247,643	22.3%	108,083	26.7%	268	3.8%	55.0%	
その他	139,711	-	9,947	149,659	-	172,269	-	258	3.6%	-	

注1) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。
 注2) 訪日外客数(JNTO)は平成27年1月は暫定値、同年2-3月は推計値を使用している。

(6) 費目別にみる旅行消費額

- 費目別旅行支出（パッケージツアー参加費内訳を含む）を国籍・地域別にみると、オーストラリアの「宿泊料金」や「交通費」などの滞在費の高さが目立つ。「買物代」は中国が圧倒的に高い（図表 2-8）。
- 費目別旅行消費額を国籍・地域別にみると、いずれの費目も中国が最も高くなっている。特に「買物代」は1,634億円と他の国籍・地域に比べ突出して高い。
- 旅行消費額の費目別構成比をみると、欧米やオーストラリアでは「宿泊料金」の割合が4割前後と高い傾向がみられる。中国では「買物代」が58.9%と高い割合を占める（図表 2-9）。

図表 2-8 費目別にみる訪日外国人1人当たり旅行支出（国籍・地域別）※四半期速報値

国籍・地域	【費目別旅行支出】						
	旅行支出 総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他
全国籍・地域	171,028	44,533	32,058	16,737	5,289	71,926	486
韓国	76,512	24,611	18,530	8,662	2,788	21,532	389
台湾	137,566	34,590	27,318	15,170	5,021	55,385	81
香港	172,137	43,149	36,458	14,849	5,736	71,905	40
中国	300,434	52,868	43,501	20,256	5,184	176,975	1,651
タイ	179,276	47,329	34,787	24,473	6,718	65,970	0
シンガポール	142,361	60,195	27,537	17,525	3,985	32,885	235
マレーシア	135,146	42,086	26,522	15,778	6,545	44,216	0
インドネシア	133,637	41,107	24,815	15,755	1,968	49,962	30
フィリピン	101,164	26,428	20,653	15,225	4,773	33,831	254
ベトナム	164,388	25,948	35,281	19,445	2,917	80,796	0
インド	139,406	52,055	37,247	18,883	1,638	29,583	0
英国	201,486	81,749	42,416	27,454	6,192	43,676	0
ドイツ	116,816	51,336	25,125	17,286	4,121	18,948	0
フランス	202,804	83,665	46,372	24,151	9,268	39,332	15
イタリア	140,703	53,749	34,799	22,410	1,991	27,546	209
スペイン	186,505	79,105	52,048	24,003	4,752	26,598	0
ロシア	195,136	58,369	35,281	24,666	11,665	64,826	328
米国	169,499	74,793	40,151	23,298	4,683	26,560	14
カナダ	145,416	56,359	35,554	17,369	7,551	28,582	0
オーストラリア	247,643	97,156	49,413	37,304	28,859	34,911	0
その他	149,659	57,742	33,231	16,069	4,573	38,044	0

図表 2-9 費目別にみる訪日外国人旅行消費額（国籍・地域別）※四半期速報値

国籍・地域	【費目別旅行消費額】							【費目別旅行消費額 構成比】(ヨコ計100%)					
	消費額 総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他
全国籍・地域	7,066	1,840	1,324	691	218	2,972	20	26.0%	18.7%	9.8%	3.1%	42.1%	0.3%
韓国	725	233	176	82	26	204	4	32.2%	24.2%	11.3%	3.6%	28.1%	0.5%
台湾	1,063	267	211	117	39	428	1	25.1%	19.9%	11.0%	3.7%	40.3%	0.1%
香港	541	136	115	47	18	226	0	25.1%	21.2%	8.6%	3.3%	41.8%	0.0%
中国	2,775	488	402	187	48	1,634	15	17.6%	14.5%	6.7%	1.7%	58.9%	0.5%
タイ	325	86	63	44	12	120	0	26.4%	19.4%	13.7%	3.7%	36.8%	0.0%
シンガポール	73	31	14	9	2	17	0	42.3%	19.3%	12.3%	2.8%	23.1%	0.2%
マレーシア	81	25	16	9	4	26	0	31.1%	19.6%	11.7%	4.8%	32.7%	0.0%
インドネシア	50	15	9	6	1	19	0	30.8%	18.6%	11.8%	1.5%	37.4%	0.0%
フィリピン	56	15	11	8	3	19	0	26.1%	20.4%	15.0%	4.7%	33.4%	0.3%
ベトナム	67	11	14	8	1	33	0	15.8%	21.5%	11.8%	1.8%	49.1%	0.0%
インド	31	11	8	4	0	6	0	37.3%	26.7%	13.5%	1.2%	21.2%	0.0%
英国	117	47	25	16	4	25	0	40.6%	21.1%	13.6%	3.1%	21.7%	0.0%
ドイツ	43	19	9	6	2	7	0	43.9%	21.5%	14.8%	3.5%	16.2%	0.0%
フランス	81	34	19	10	4	16	0	41.3%	22.9%	11.9%	4.6%	19.4%	0.0%
イタリア	25	10	6	4	0	5	0	38.2%	24.7%	15.9%	1.4%	19.6%	0.1%
スペイン	22	9	6	3	1	3	0	42.4%	27.9%	12.9%	2.5%	14.3%	0.0%
ロシア	24	7	4	3	1	8	0	38.2%	24.7%	15.9%	1.4%	19.6%	0.1%
米国	368	162	87	51	10	58	0	42.4%	27.9%	12.9%	2.5%	14.3%	0.0%
カナダ	76	29	19	9	4	15	0	29.9%	18.1%	12.6%	6.0%	33.2%	0.2%
オーストラリア	268	105	53	40	31	38	0	44.1%	23.7%	13.7%	2.8%	15.7%	0.0%
その他	258	99	57	28	8	66	0	38.8%	24.5%	11.9%	5.2%	19.7%	0.0%

3. 土産品の購入実態

(1) 費目別購入率

- 購入率（その費目を購入した人の割合）が最も高い費目は「菓子類」であり、66.1%が購入している。次いで「その他食料品・飲料・酒・たばこ」の購入率が58.4%と高い。国籍・地域別では、「カメラ・ビデオカメラ・時計」や「電気製品」、「化粧品・香水」で中国の購入率が高い（図表 3-1）。

(2) 費目別購入者単価

- 費目別の購入者単価（その費目を購入した人における当該費目の1人当たり平均支出）は、「カメラ・ビデオカメラ・時計」が7.1万円と最も高い。特に中国では10.7万円と、他の国籍・地域に比べて高い。
- 来訪目的別では、購入率は観光・レジャー客の方が高い傾向がみられるが、購入者単価の大小は国籍・地域や費目によって異なる（図表 3-2）。

図表 3-1 費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別）

費目	国籍・地域		韓国		台湾		香港		中国		米国	
	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類	66.1%	9,553	79.7%	5,193	71.7%	8,552	61.2%	8,767	73.6%	15,586	34.8%	8,420
その他食料品・飲料・酒・たばこ	58.4%	12,886	58.6%	5,824	64.9%	9,984	57.1%	10,531	60.5%	18,525	49.6%	17,926
カメラ・ビデオカメラ・時計	11.6%	70,845	2.9%	30,686	7.0%	29,545	9.0%	48,979	26.6%	107,426	3.1%	16,075
電気製品	18.1%	44,932	4.3%	22,782	18.1%	25,603	12.7%	37,699	43.5%	60,113	4.5%	24,531
化粧品・香水	39.9%	27,545	31.5%	8,707	39.0%	13,796	47.4%	18,806	71.4%	46,978	7.1%	25,157
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	42.3%	22,866	30.8%	8,943	72.1%	18,160	56.7%	12,765	63.9%	40,285	7.9%	8,654
和服(着物)・民芸品	10.1%	17,160	6.5%	4,796	7.2%	25,190	10.4%	8,780	7.5%	25,750	19.8%	16,787
服(和服以外)・かばん・靴	38.9%	43,805	23.6%	15,965	47.2%	35,428	60.8%	38,634	48.0%	77,932	17.5%	23,138
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	11.2%	10,656	12.8%	8,936	11.5%	7,193	12.3%	20,490	12.9%	12,911	9.6%	9,472
書籍・絵葉書・CD・DVD	10.4%	5,638	5.5%	6,173	12.6%	4,195	17.5%	3,667	9.9%	7,973	12.6%	5,429

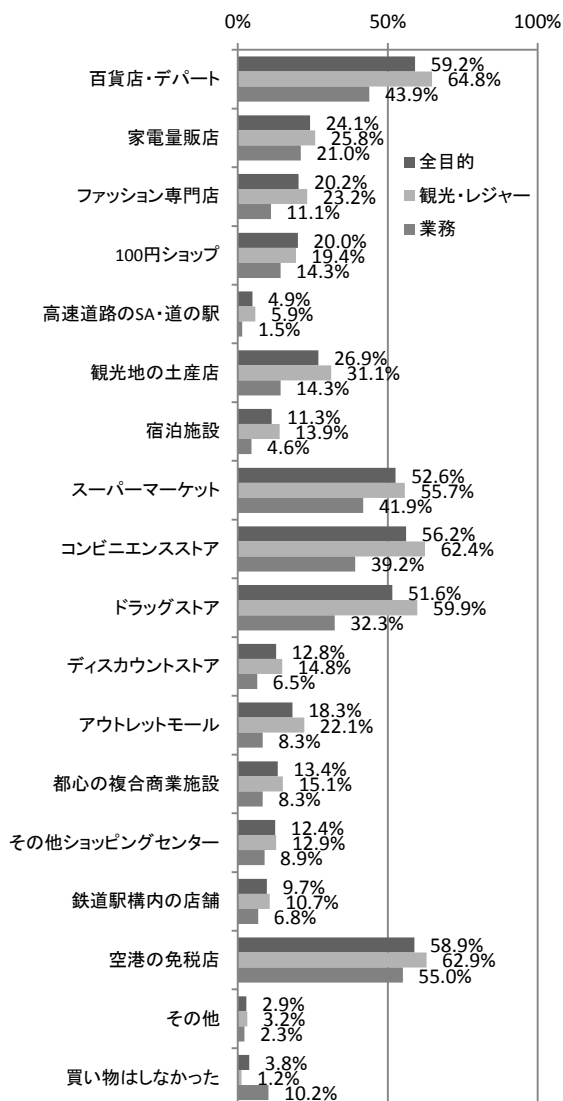
図表 3-2 来訪目的別にみる費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別）

費目	国籍・地域	来訪目的	韓国		台湾		香港		中国		米国	
			購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類		観光・レジャー	83.4%	4,834	71.8%	8,454	62.0%	8,657	71.4%	14,999	39.5%	4,544
		業務	65.0%	6,579	71.1%	9,216	50.0%	11,722	77.7%	15,614	31.1%	10,440
その他食料品・飲料・酒・たばこ		観光・レジャー	61.9%	5,156	65.5%	9,538	57.8%	10,318	59.9%	18,188	58.2%	11,889
		業務	44.2%	9,965	63.9%	12,614	55.6%	11,833	56.9%	20,093	44.9%	19,542
カメラ・ビデオカメラ・時計		観光・レジャー	3.0%	29,192	7.5%	30,392	9.7%	25,241	27.2%	104,937	5.1%	17,066
		業務	3.0%	39,192	2.1%	11,500	5.6%	500,000	26.2%	115,444	2.2%	17,492
電気製品		観光・レジャー	4.2%	21,607	18.5%	24,769	13.1%	30,219	47.0%	56,682	3.4%	8,357
		業務	3.8%	14,832	16.5%	30,133	11.1%	155,000	33.0%	79,266	4.6%	25,072
化粧品・香水		観光・レジャー	33.8%	8,283	40.3%	13,144	48.5%	19,418	73.7%	48,534	10.2%	7,711
		業務	21.4%	10,758	26.8%	25,136	27.8%	19,220	70.3%	46,166	4.9%	47,686
医薬品・健康グッズ・トイレタリー		観光・レジャー	34.1%	8,681	74.0%	17,653	59.1%	12,954	69.3%	45,581	11.3%	5,592
		業務	16.8%	9,393	61.9%	22,099	27.8%	4,460	53.4%	27,994	4.3%	9,382
和服(着物)・民芸品		観光・レジャー	7.7%	4,328	7.9%	6,414	11.8%	8,780	9.5%	29,570	22.6%	23,642
		業務	1.9%	4,708	3.1%	340,667	0.0%	-	3.3%	11,500	17.3%	15,159
服(和服以外)・かばん・靴		観光・レジャー	25.2%	13,094	49.3%	32,269	63.3%	38,623	52.2%	86,186	20.3%	18,146
		業務	13.4%	32,798	32.0%	73,994	33.3%	55,000	35.4%	63,338	11.1%	33,317
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品		観光・レジャー	14.5%	8,500	11.9%	6,466	13.5%	21,219	15.5%	13,102	15.8%	6,775
		業務	4.5%	12,234	6.2%	7,360	5.6%	3,000	6.3%	12,464	6.2%	7,789
書籍・絵葉書・CD・DVD		観光・レジャー	4.8%	4,624	12.2%	4,108	18.1%	3,511	10.6%	8,900	17.5%	4,724
		業務	5.9%	9,477	8.2%	1,643	11.1%	9,000	6.8%	4,482	7.6%	5,560

(3) 買物場所

- 買物場所は「百貨店・デパート」(59.2%)、「空港の免税店」(58.9%)、「コンビニエンスストア」(56.2%)の順となっている(図表3-3)。
- 来訪目的別に見ると、「その他」を除く全ての項目で観光・レジャー客の利用率が高い。また、業務客では「買い物はしていない」の割合が10.2%を占める。

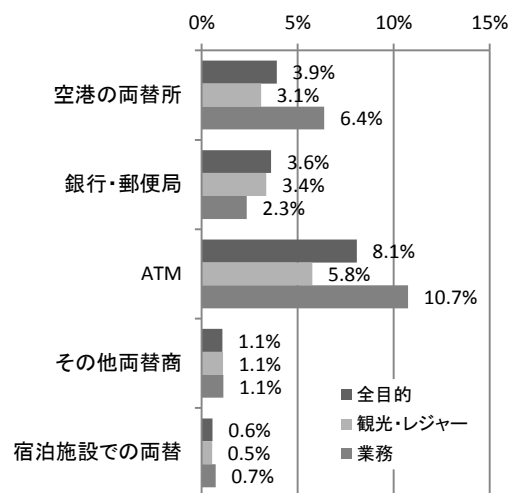
図表 3-3 買物場所
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



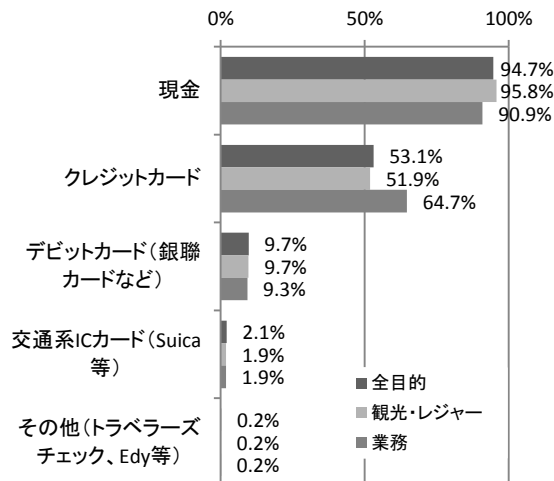
(4) 利用した金融機関と決済方法

- 利用した金融機関を見ると、「ATM」の利用率が8.1%と、他の金融機関に比べて高い(図表3-4)。
- 決済方法は「現金」の利用率が9割を超える。「クレジットカード」は観光・レジャー客に比べ業務客での利用率が高い(図表3-5)。

図表 3-4 利用した金融機関
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



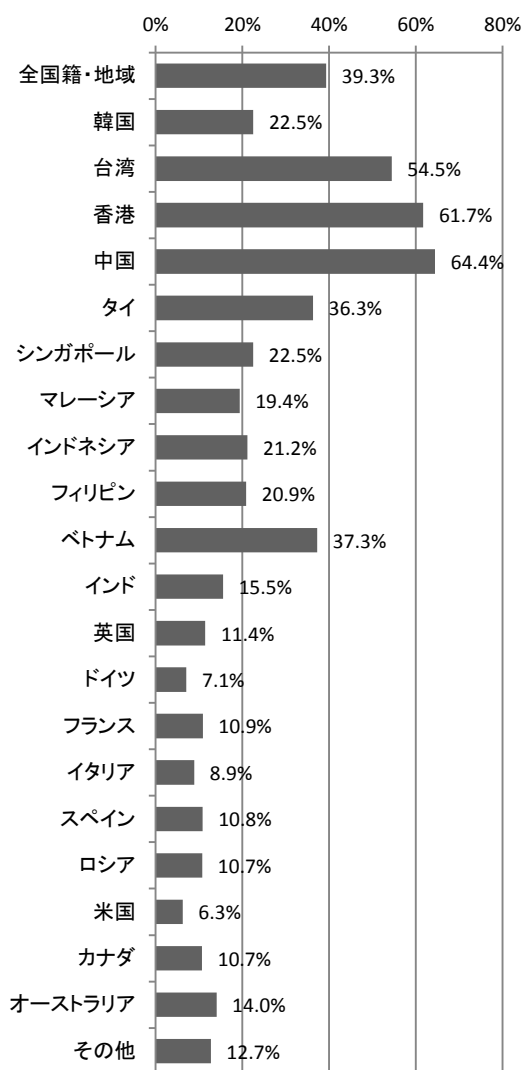
図表 3-5 利用した決済方法
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



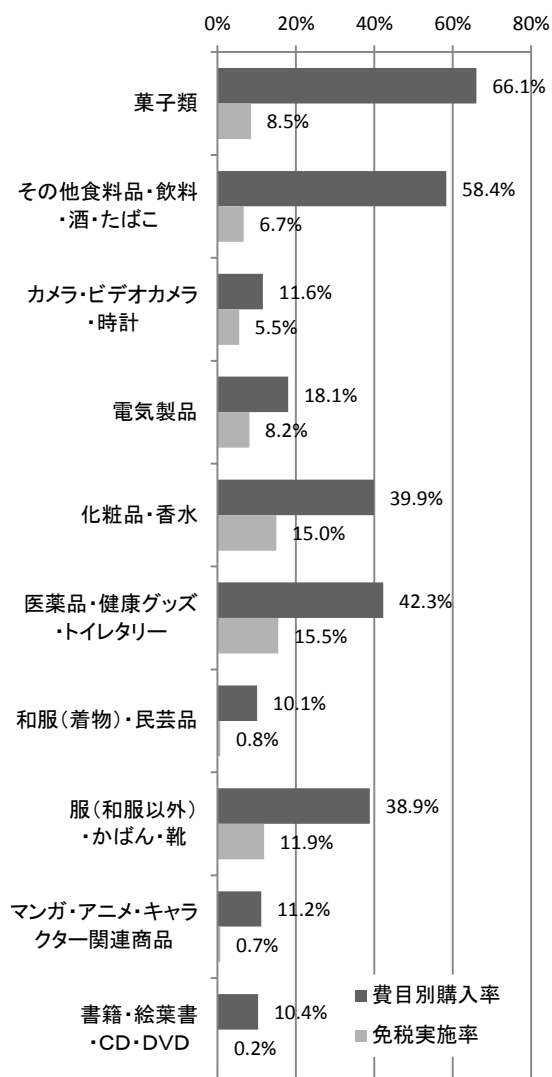
(5) 消費税免税手続きの実施状況

- 今回の日本滞在中に**消費税免税手続き**を実施した人の割合は全体の 39.3%である(図表 3-6)。
- 国籍・地域別にみると、香港、中国で6割を超える他、台湾も 54.5%と高い。一方、欧米では1割前後と他の国籍・地域に比べて低い。
- 買物の費目別に、消費税免税手続きをして当該費目を購入した人の割合(費目別の**免税実施率**、分母は訪日外国人全体)をみると、「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」(15.5%)が最も高く、次いで「化粧品・香水」(15.0%)、「服・かばん・靴」(11.9%)の順で高くなっている(図表 3-7)。

図表 3-6 消費税免税手続きの実施率(国籍・地域別)



図表 3-7 費目別購入率と費目別の免税実施率(全国籍・地域、複数回答)



4. 満足度と再訪意向

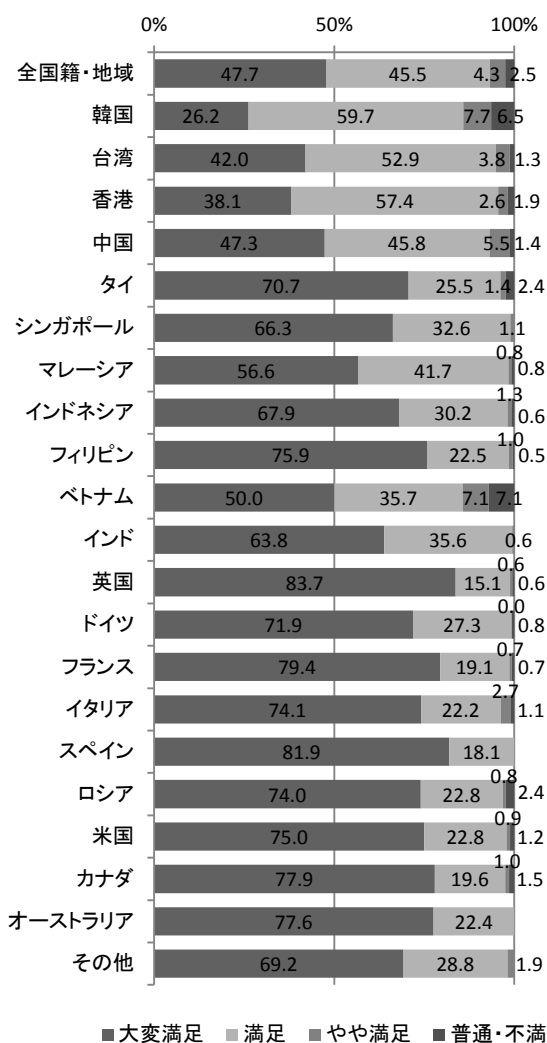
(1) 訪日旅行全体の満足度

- 今回の訪日旅行全体の満足度は「大変満足」47.7%、「満足」45.5%である。
- 国籍・地域別では、英国やスペインで「大変満足」の割合が8割超と高い（図表4-1）。

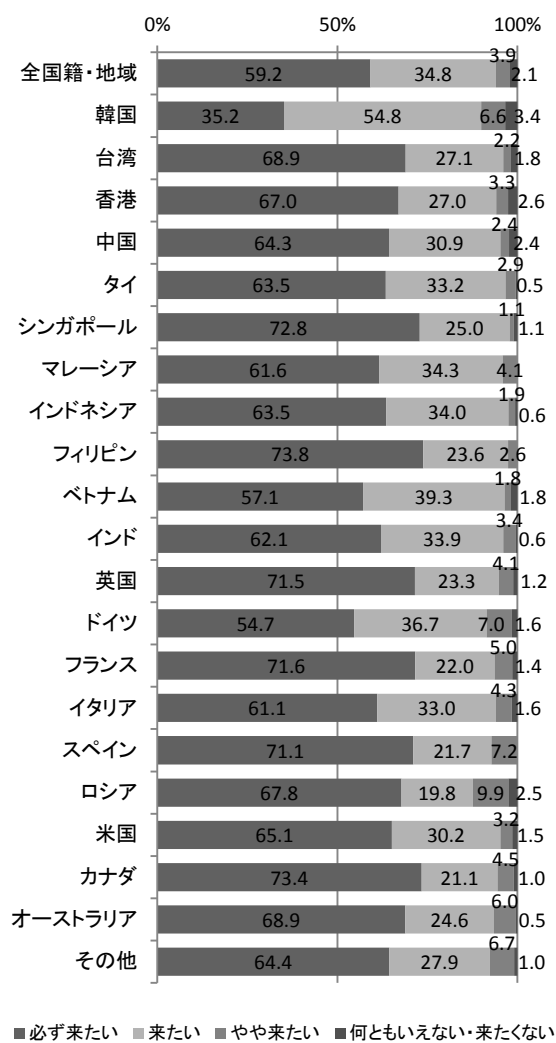
(2) 日本への再訪意向

- 日本への再訪意向では、「必ず来たい」が59.2%、「来たい」が34.8%である。
- 国籍・地域別では、シンガポールやフィリピン、英国、フランス、スペイン、カナダで「必ず来たい」の割合が7割超と高い（図表4-2）。

図表 4-1 訪日旅行全体の満足度（国籍・地域別）



図表 4-2 日本への再訪意向（国籍・地域別）



(3) 最も満足した購入商品

- 今回の日本滞在中に購入した商品やサービスのうち、最も満足したものを自由回答形式で尋ねた。
- 最も満足した購入商品の割合を国籍・地域別にみると、韓国は「菓子類」(23.4%)、台湾は「服・かばん・靴」(25.6%)、香港は「服・かばん・靴」(37.1%)、中国は「電気製品」(21.5%)、米国は「和服・民芸品」(23.8%)の割合が高い(図表 4-3)。

図表 4-3 最も満足した購入商品 (主な国籍・地域別)

商品区分	国籍・地域					(%)
	韓国	台湾	香港	中国	米国	
菓子類	23.4	10.0	9.9	5.9	8.3	
酒	4.3	2.1	2.6	0.4	6.3	
その他食料品・飲料	4.3	2.9	6.0	1.6	4.4	
たばこ	0.9	0.3	0.0	0.5	0.5	
カメラ・ビデオカメラ	0.7	2.2	2.6	7.5	1.5	
時計	1.5	1.9	2.6	9.4	0.5	
電気製品	3.2	11.5	4.6	21.5	1.5	
化粧品・香水	9.7	11.0	13.2	17.9	1.9	
医薬品・健康グッズ・トイレットリー	12.0	16.5	4.0	9.3	0.0	
和服・民芸品	3.5	2.9	3.3	1.2	23.8	
服・かばん・靴	16.1	25.6	37.1	13.9	17.0	
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	6.9	5.0	3.3	2.7	5.3	
書籍・絵葉書・CD・DVD	1.9	1.0	0.0	0.5	4.4	
その他の商品	11.0	5.9	9.3	7.5	16.5	
その他	0.5	1.0	1.3	0.3	8.3	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
回答数	2,164	581	151	938	206	

- 満足した理由(自由回答形式)を11区分に分類し、商品区分毎に集計した結果を図表 4-4 に示す。「医薬品・健康グッズ・トイレットリー」では「品質が良いから」とする回答が63.8%と高く、「カメラ・ビデオカメラ」や「電気製品」では「日本製だから」とする回答が多かった。「たばこ」や「化粧品・香水」「服・かばん・靴」では「価格が手頃・自国より安いから」とする回答が多くみられた。

図表 4-4 最も満足した購入商品についてその理由 (全国籍・地域)

商品区分	満足した理由	回答数	【満足した理由 構成比】(ヨコ計100%)										(%)
			品質が良いから	デザインが良い・かわいい・きれい	おいしいから	日本製だから	伝統的・日本独特なものだから	好きなブランド・商品だから	自国で入手が難しいから	お土産にいいから・頼まれたから	価格が手頃・自国より安いから	便利だから	その他
菓子類		740	0.8	3.1	56.2	0.3	3.5	2.6	4.6	20.7	5.9	0.1	2.2
酒		148	4.7	2.7	51.4	0.0	8.8	3.4	4.1	12.8	10.1	0.0	2.0
その他食料品・飲料		175	8.0	1.1	57.7	4.0	8.0	0.0	3.4	6.9	6.3	1.1	3.4
たばこ		28	7.1	0.0	0.0	10.7	0.0	3.6	14.3	3.6	53.6	0.0	7.1
カメラ・ビデオカメラ		153	30.7	5.2	0.0	33.3	0.0	1.3	5.9	0.7	19.6	1.3	2.0
時計		172	18.6	23.3	0.0	19.2	0.0	7.0	1.7	3.5	25.6	0.0	1.2
電気製品		430	28.4	3.5	0.0	25.6	0.0	3.7	2.8	2.6	29.1	1.4	3.0
化粧品・香水		539	35.4	0.4	0.0	12.4	0.4	8.2	3.2	3.9	33.4	0.0	2.8
医薬品・健康グッズ・トイレットリー		450	63.8	0.0	0.0	12.0	0.4	2.2	4.2	4.7	9.6	0.7	2.4
和服・民芸品		250	4.4	31.6	0.0	6.8	26.4	3.6	4.0	18.0	2.8	1.2	1.2
服・かばん・靴		929	14.6	32.8	0.0	4.4	0.6	3.2	5.3	1.9	34.6	0.0	2.5
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品		241	3.7	24.5	0.0	3.3	0.8	27.0	16.2	12.4	6.6	0.0	5.4
書籍・絵葉書・CD・DVD		76	9.2	11.8	0.0	0.0	3.9	21.1	32.9	2.6	6.6	1.3	10.5
その他の商品		499	24.8	24.8	0.0	8.8	2.2	3.8	5.2	10.0	13.0	1.4	5.8
その他		53	18.9	1.9	0.0	0.0	3.8	3.8	1.9	0.0	3.8	13.2	52.8
全体		4,883	20.6	13.7	12.1	8.9	3.0	5.1	5.3	8.0	18.9	0.7	3.6

注) 本表では国籍・地域別ウェイトバック集計を行っていない。

(4) 最も満足した飲食

- 最も満足した購入商品と同様に、今回の日本滞在中の飲食で最も満足したものを自由回答形式で尋ねた。
- 最も満足した飲食の割合を国籍・地域別にみると、韓国は「寿司」(22.3%)、台湾は「ラーメン」(28.8%)、香港は「肉料理」(21.4%)、中国は「魚料理」(22.8%)、米国は「寿司」(29.9%)の割合が高い(図表4-5)。

図表 4-5 最も満足した飲食 (主な国籍・地域別)

飲食区分	国籍・地域				
	韓国	台湾	香港	中国	米国
寿司	22.3	8.4	18.5	16.6	29.9
ラーメン	12.4	28.8	15.0	15.7	10.8
そば・うどん	10.3	5.2	3.5	4.7	5.9
肉料理	21.5	12.3	21.4	17.1	20.2
魚料理	8.4	15.3	19.1	22.8	5.7
小麦粉料理	4.9	2.0	5.2	1.3	2.6
その他日本料理	6.7	9.8	10.4	7.4	7.7
外国の料理	0.3	0.5	0.0	0.6	2.0
その他料理	4.8	3.8	2.9	1.9	5.5
菓子類	3.6	7.8	1.2	9.2	2.4
果物	0.1	2.0	0.6	0.7	0.2
酒	2.9	0.5	0.6	0.1	5.3
その他食料品・飲料	1.7	3.5	1.7	1.9	1.6
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	2,934	652	173	873	491

- 満足した理由(自由回答形式)を14区分に分類し、飲食区分毎に集計を行った結果を図表4-6に示す。いずれの飲食区分でも「美味しい」が圧倒的に多いが、その他の理由では「寿司」や「魚料理」で「品質が良い(新鮮など)」の割合が高い。「外国の料理」では「自国で味わうことができないから」とする回答もみられた。

図表 4-6 最も満足した飲食についてその理由 (全国籍・地域)

満足した理由	回答数	【満足した理由 構成比】(ヨコ計100%)													
		美味しい	品質が良い	量や種類が適切	価格が手頃・自国より安い	有名である	好きな料理・食品である	珍しい・新しい	健康に良い	デザインが良い・かわいい・きれいな	伝統的・日本独特	自国で味わうことができないから	店のサービスや雰囲気	宗教や音楽・体質等の理由	その他
寿司	1,406	69.0	19.2	0.6	2.7	0.1	2.3	0.1	0.4	0.1	2.1	3.3	0.0	0.0	0.1
ラーメン	983	89.0	0.3	0.3	1.4	0.2	1.1	0.3	0.2	0.0	2.7	3.4	0.2	0.1	0.7
そば・うどん	499	82.4	0.2	0.4	3.0	0.6	1.2	0.6	0.6	0.0	5.6	3.8	0.2	0.6	0.8
肉料理	1,170	85.5	4.5	0.4	2.2	0.5	0.7	1.3	0.2	0.0	2.1	1.7	0.3	0.0	0.5
魚料理	741	65.6	25.6	0.7	1.8	0.5	1.2	0.4	0.1	0.3	1.2	2.2	0.1	0.1	0.1
小麦粉料理	245	80.0	0.0	0.4	0.8	0.4	0.8	6.1	0.0	0.0	4.5	6.5	0.0	0.0	0.4
その他日本料理	549	73.4	1.3	2.2	2.6	0.4	1.1	1.3	1.3	4.7	7.7	1.6	0.7	0.7	1.1
外国の料理	40	70.0	2.5	0.0	0.0	0.0	5.0	2.5	0.0	0.0	2.5	10.0	0.0	2.5	5.0
その他料理	253	72.3	1.6	6.7	2.4	0.4	0.4	1.2	0.8	0.8	5.5	4.7	1.6	0.4	1.2
菓子類	297	84.2	0.3	0.7	0.7	1.0	3.4	0.0	0.0	0.3	2.7	5.7	0.0	0.7	0.3
果物	27	81.5	7.4	0.0	7.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.0	0.0	0.0
酒	191	80.1	2.6	1.6	0.0	1.0	4.7	1.0	0.0	0.0	3.7	4.2	0.0	0.0	1.0
その他食料品・飲料	134	70.1	3.7	1.5	1.5	2.2	2.2	0.7	8.2	0.0	3.7	3.7	0.0	0.0	2.2

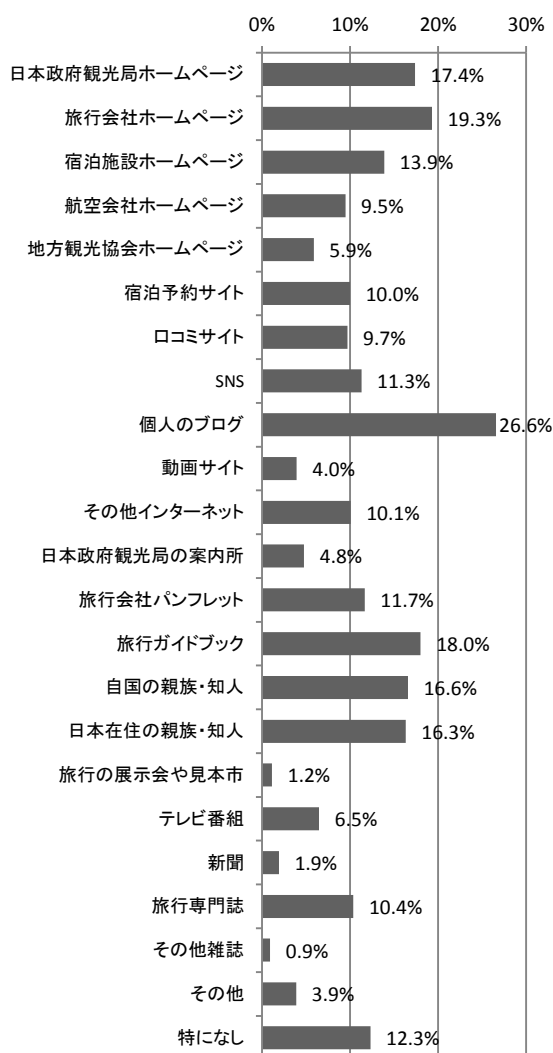
注) 本表では国籍・地域別ウェイトバック集計を行っていない。

5. 役に立った旅行情報源

(1) 出発前に得た旅行情報源

- 出発前に得た旅行情報源で役に立ったものは、「個人のブログ」(26.6%)、「旅行会社ホームページ」(19.3%)、「旅行ガイドブック」(18.0%)の順で多い(図表 5-1)。
- 「日本政府観光局ホームページ」の選択率は17.4%、「日本政府観光局の案内所」の選択率は4.8%であった。

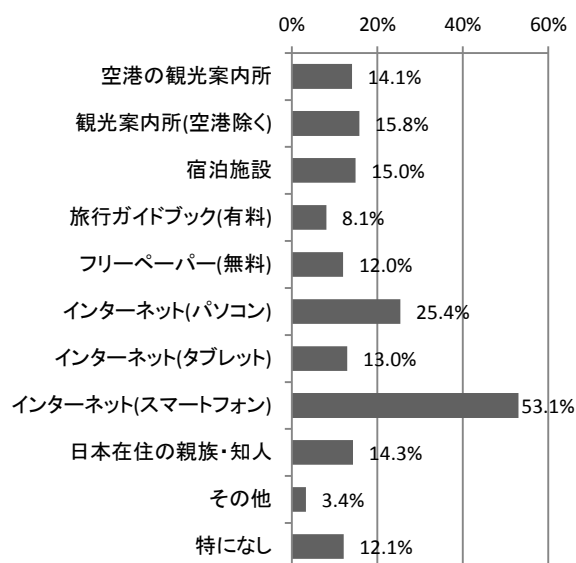
図表 5-1 出発前に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



(2) 日本滞在中に得た旅行情報源

- 日本滞在中に得た旅行情報源で役に立ったものでは「インターネット(スマートフォン)」の選択率が53.1%と半数を超えた。次いで「インターネット(パソコン)」(25.4%)の選択率が高い(図表 5-2)。

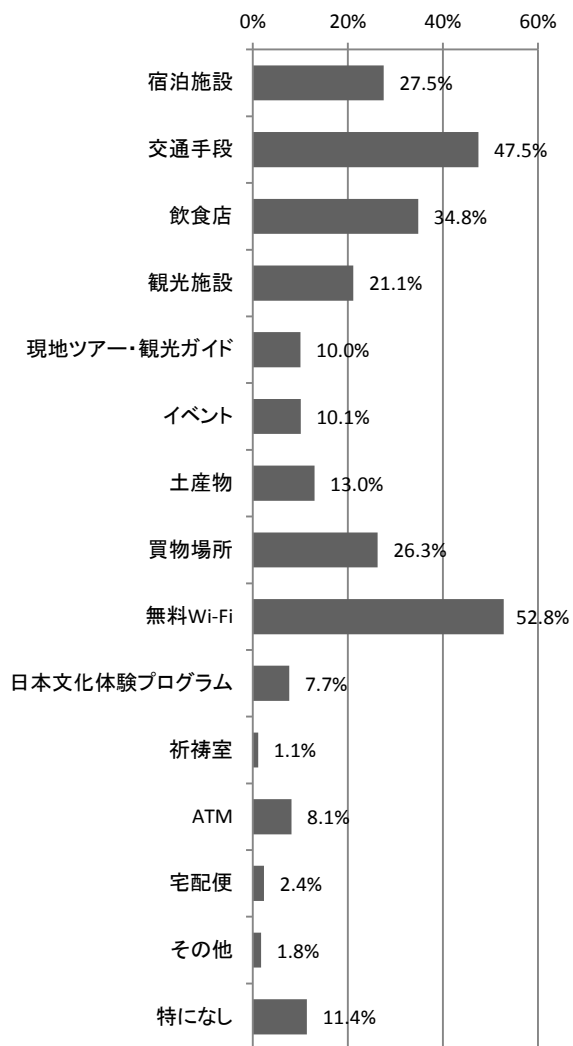
図表 5-2 日本滞在中に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



(3) 日本滞在中にあると便利な情報

- 日本滞在中にあると便利な情報では「無料Wi-Fi」(52.8%)が最も多く、次いで「交通手段」(47.5%)、「飲食店」(34.8%)、「宿泊施設」(27.5%)、「買物場所」(26.3%)をあげる回答が多い(図表5-3)。

図表 5-3 日本滞在中にあると便利な情報
(全国籍・地域、複数回答)

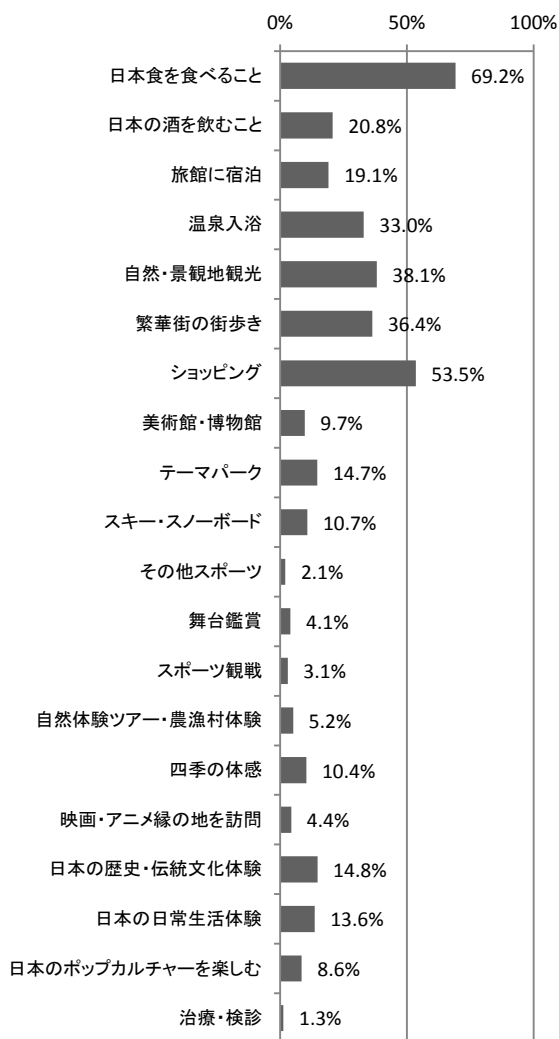


6. 日本滞在中の行動

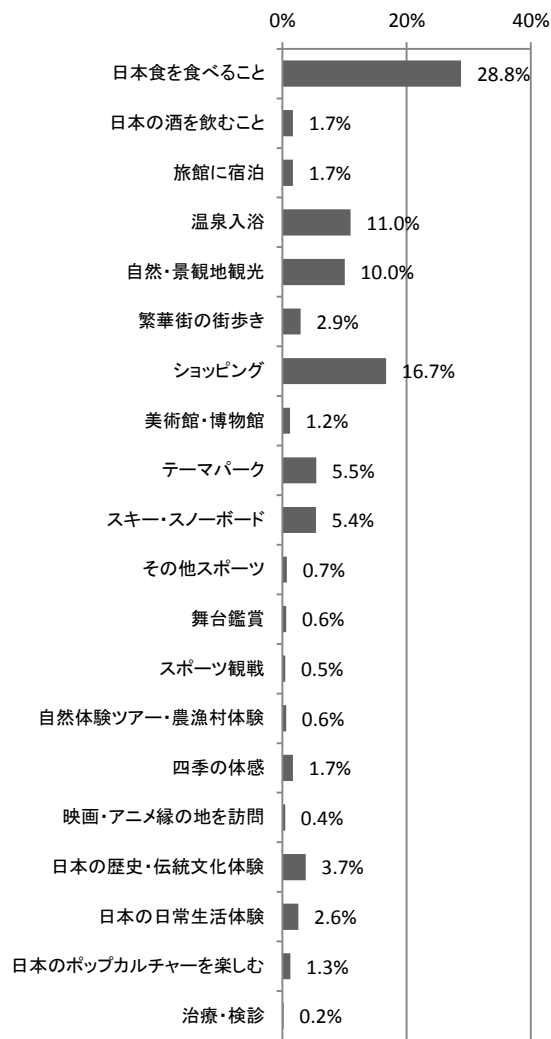
(1) 訪日前に期待していたこと

- 訪日前に期待していたことを複数回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」が 69.2%と最も多かった。次いで「ショッピング」(53.5%)、「自然・景勝地観光」(38.1%)、「繁華街の街歩き」(36.4%)、「温泉入浴」(33.0%)の順が多い(図表 6-1)。
- 訪日前に最も期待していたことを単一回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」(28.8%)、「ショッピング」(16.7%)、「温泉入浴」(11.0%)、「自然・景勝地観光」(10.0%)の順となった(図表 6-2)。

図表 6-1 訪日前に期待していたこと
(全国籍・地域、複数回答)



図表 6-2 訪日前に最も期待していたこと
(全国籍・地域、単一回答)



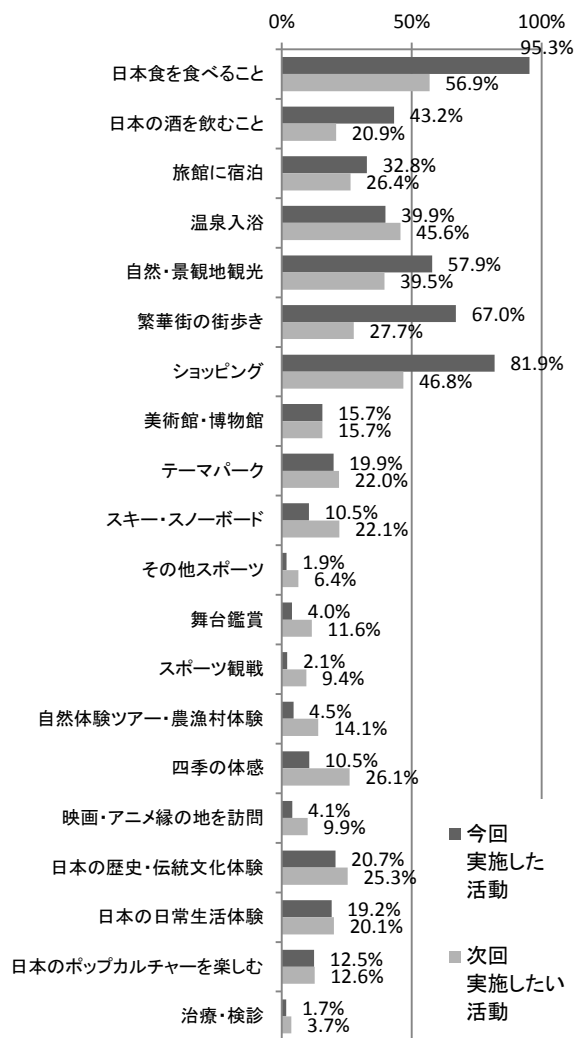
(2) 今回したことと次回したいこと

- 今回の日本滞在中にしたことでは、「日本食を食べること」「ショッピング」「繁華街の街歩き」「自然・景勝地観光」「日本の酒を飲むこと」の順で選択率が高い(図表 6-3)。
- 次回日本を訪れた時にしたいことでは、「日本食を食べること」「ショッピング」「温泉入浴」「自然・景勝地観光」「繁華街の街歩き」の順で選択率が高い。

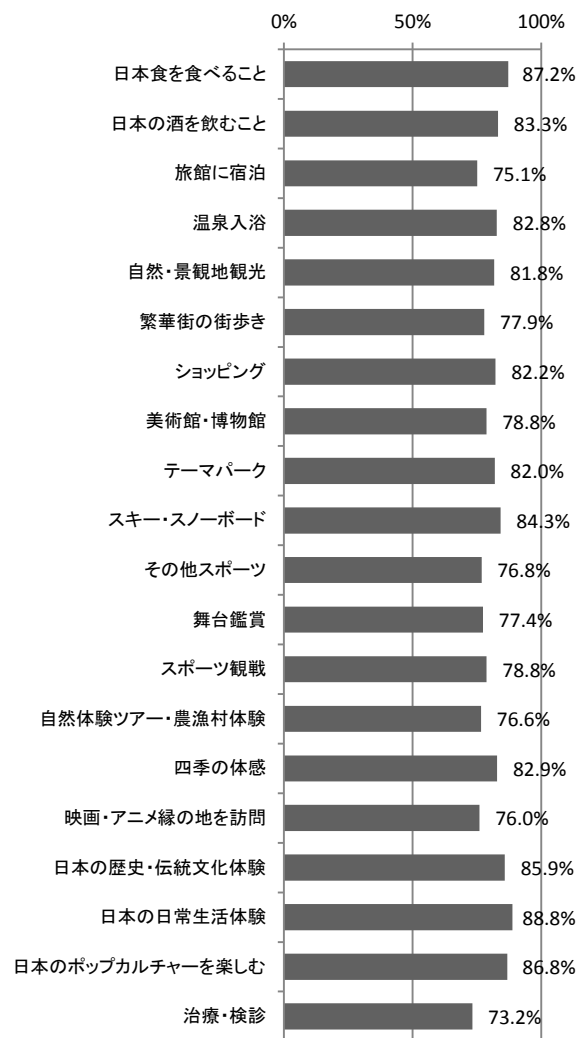
(3) 今回したこととの満足度

- 今回の日本滞在中にしたことの満足度を尋ねた結果、「満足した」と回答した人の割合は「日本の日常生活体験」(88.8%)、「日本食を食べること」(87.2%)、「日本のポップカルチャーを楽しむ」(86.8%)、「日本の歴史・伝統文化体験」(85.9%)、「スキー・スノーボード」(84.3%)の順で多かった(図表 6-4)。

図表 6-3 今回したことと次回したいこと (全国籍・地域、複数回答)



図表 6-4 今回した人のうち満足した人の割合 (全国籍・地域、複数回答)



Ⅱ 訪日外国人消費動向調査結果

1. 調査概要
2. 調査結果の利用上の注意
3. 調査票選択肢の定義と具体例
4. 調査結果の精度

<集計表>

【全目的】

- | | | |
|------|--------|--------------------------------|
| 第1表 | 国籍・地域別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 第2表 | 居住地別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 第3表 | 訪問地別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 第4表 | 国籍・地域別 | 費目別購入率および購入者単価 |
| 第5表 | 居住地別 | 費目別購入率および購入者単価 |
| 第6表 | 国籍・地域別 | 1人1回当たり旅行消費単価 |
| 第7表 | 居住地別 | 1人1回当たり旅行消費単価 |
| 第8表 | 訪問地別 | 1人1回当たり旅行消費単価 |
| 第9表 | 国籍・地域別 | 平均泊数 |
| 第10表 | 訪問地別 | 平均泊数 |
| 第11表 | 国籍・地域別 | 消費税に係る免税手続き実施状況 |
| 参考表1 | 国籍・地域別 | 1人1回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む） |
| 参考表2 | 国籍・地域別 | 都道府県別訪問率 |
| 参考表3 | 国籍・地域別 | 訪日旅行に関する意識（満足度など） |

【観光・レジャー目的】

- | | | |
|------|--------|--------------------------------|
| 参考表4 | 国籍・地域別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 参考表5 | 国籍・地域別 | 費目別購入率および購入者単価 |
| 参考表6 | 国籍・地域別 | 平均泊数 |
| 参考表7 | 国籍・地域別 | 1人1回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む） |
| 参考表8 | 国籍・地域別 | 都道府県別訪問率 |
| 参考表9 | 国籍・地域別 | 訪日旅行に関する意識（満足度など） |

<調査票>

日本語、英語、韓国語、中国語（繁体字）、中国語（簡体字）

1. 調査概要

(1) 調査対象者

日本を出国する訪日外国人

ただし、1年以上の滞在者、「永住者」「日本人の配偶者」「永住者の配偶者」「定住者」など日本に居住している人、日本に入国しないトランジット客、乗員を除く。

(2) 調査場所

下記空海港の国際線ターミナル搭乗待合ロビー

新千歳空港、函館空港、仙台空港、新潟空港、東京国際空港（羽田空港）、成田国際空港、小松空港、富士山静岡空港、中部国際空港、関西国際空港、広島空港、関門（下関）港、高松空港、福岡空港、博多港、厳原港、鹿児島空港、那覇空港

(3) 調査時期

平成 27 年 1 月 16 日（金）～3 月 2 日（月）

(4) 調査方法

下記 12 言語対応のタブレット端末または紙調査票を用い、外国語を話せる調査員による聞き取り調査を実施。

英語、韓国語、中国語（繁体字、簡体字）、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ロシア語

(5) 回答数

20 の国籍・地域（韓国、台湾、香港、中国、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、ロシア、米国、カナダ、オーストラリア）と「その他の国籍・地域」の計 21 区分について目標回答数を設定し、合計 9,710 人を目標に調査を実施。9,946 人（うち旅行中支出の有効回答数 9,726 人）の回答を得た。

(6) その他

本調査は、統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 2 条に規定する一般統計として実施した。なお、一般統計の実施と併せ、訪日旅行全体の満足度や再訪意向等の意識調査を同時に行った。

2. 調査結果の利用上の注意

(1) 国籍・地域別ウェイトバック集計

本調査の回答数は国籍・地域毎に抽出率が異なるため、母集団構成に合わせることを目的として国籍・地域別ウェイトバック集計を行っている。具体的には、第 1 表、第 4 表、第 6 表、第 9 表、第 11 表および参考表の国籍・地域別集計の『全体』列に係る数値（標本数を除く）について、20 の国・地域と「その他の国籍・地域」の計 21 区分の訪日外客数を元に重み付けを行って算出した。当該ウェイトバック集計の算出式は次の通りである。

$$X = \frac{\sum_i x_i N_i}{\sum_i N_i}$$

X : 全体（全国籍・地域）の統計値

x_i : 国籍・地域 i の統計値

N_i : 国籍・地域 i の訪日外客数

なお、居住地別や訪問地別のウェイトバック集計は行っていないため、第 2 表、第 3 表、第 5 表、第 7 表、第 8 表、第 10 表では『全体』列の表記がない点に留意されたい。

(2) 旅行支出の円換算方法

旅行支出については、円または自国の通貨で調査し、原則として IMF（国際通貨基金）公表の日次データによる調査期間中平均値を用いて円換算した。但し、IMF にデータがない通貨のうち、ニュー台湾ドルおよび香港ドルについては FRB（連邦準備制度理事会）、ドン（ベトナム通貨）については財務省貿易統計の資料を基に円換算を作成した。

(3) 平成 27 年からの変更点

平成 27 年 1-3 月期より調査設計ならびに調査票を一部変更した。変更点は下記に示す通りである。

○調査地点（空海港）の追加

従来の 11 空海港に加え、函館空港、小松空港、富士山静岡空港、関門（下関）港、厳

原港、鹿児島空港を新たに追加するとともに、新潟空港での調査を再開した。

○調査対象（国籍・地域）の追加

従来の18国籍・地域に加え、イタリアおよびスペインを追加した。

○目標回答数の拡充

従来の6,600人から9,710人に拡充した。

○目標精度の変更

従来「旅行総支出」の目標精度を設定しているが、韓国、台湾、中国については「買物代」の目標精度を併設した。

○調査票の変更

新たに追加した設問は以下の通り。

- ・ 設問 D2：ツアー商品や往復航空（船舶）券の申し込み方法
- ・ 設問 D3：ツアー商品や往復航空（船舶）券の手配時期
- ・ 設問 E：訪問地毎の宿泊施設種類および支出金額（訪問地には出入国空海港を含めた）
- ・ 設問 J5：一番満足した飲食の名称と満足した理由
- ・ 設問 J7：世帯年収

また、調査を取りやめた設問は以下の通り。

- ・ 主な宿泊地における費目別旅行中支出（旧調査票の設問 F4）
- ・ 旅行出発前に支払った宿泊料金および JR Pass 料金（旧調査票の設問 E2）

（４）その他の注意点

集計事項により、標本数が小さい数値については、取り扱いに留意されたい。

調査結果中の合計値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

一部に無回答データが存在することから、合計値と内訳の積算値は必ずしも一致しない。

3. 調査票選択肢の定義と具体例

(1) 設問 C 4 買物場所

百貨店・デパート

原則として百貨店協会加盟の店舗

家電量販店

PC やカメラ、電気製品を専門に販売する店舗

ファッション専門店

服・靴・靴・アクセサリ・高級腕時計などを専門に販売する店舗

100 円ショップ

店内の商品を原則として 1 点 100 日本円均一で販売する形態の小売店

高速道路の SA・道の駅

高速道路のサービスエリア (SA) やパーキングエリア (PA)、国土交通省に登録されている「道の駅」

観光地の土産店

観光地内にある小売店

宿泊施設

旅館・ホテル等の館内に併設されている土産店

スーパーマーケット

高頻度に消費される食料品や日用品などをセルフサービスで短時間に買えるようにした小売店舗

コンビニエンスストア

年中無休で長時間の営業を行い、小規模な店舗において主に食品、日用雑貨など多数の品種を扱う形態の小売店

ドラッグストア

医薬品や化粧品、トイレタリーを中心とし、併せて日用品や文房具、食料品などを取扱う店舗

ディスカウントストア

一時的なセールではなく常に低価格で商品を提供する安売り店舗で、一般的には生鮮食料品を除く生活用品を総合的に取り扱う

アウトレットモール

「メーカー品」（通常、メーカーのブランド名を表示したもの）や、「高級ブランド品」（通常、百貨店などで高額でも購入者がつき、販売可能なもの）を低価格で販売する複数のアウトレット店舗を一箇所に集めモールを形成したショッピングセンター

都心の複合商業施設

都心部に立地し、商業施設や飲食施設、映画館、遊技場などの娯楽施設などが一体的に整備された施設

その他ショッピングセンター

複数の小売店舗が入居する商業施設で、上記の買物場所に当てはまらないもの

鉄道駅構内の店舗

駅構内にある小型売店

注) 駅ビルは「百貨店・デパート」に含まれる。

空港の免税店

空港の制限区域内にあるブランドショップ

その他

上記に当てはまらない買物場所（書店、CD・DVD・レコード販売店、家具屋、観光施設内にある店舗、アンテナショップ、郵便局、質屋・金券ショップなど）

(2) 設問 F 支出費目

a. 宿泊料金

ホテル、旅館、国民宿舎、モーテル、簡易宿泊所、ベッドハウス、山小屋、下宿屋、会員宿泊所、共済組合宿泊所、保養所、ユースホステル、リゾートクラブ、合宿所、長期滞在者の家賃、京町家での宿泊料金（賃貸借契約を結ぶ形式のもの）

注) 日本訪問前にインターネット等で決済したものを含む。日本国外で宿泊した分の料金は含まれない。設問Dのパッケージツアー料金に含まれる宿泊料金は含まれない。

b. 飲食費

食堂、レストラン、専門料理店、そば・うどん店、すし店、酒場、ビヤホール、バー、キャバレー、ナイトクラブ、喫茶店、ハンバーガー店、飲食系の移動販売（その場で調理を行うもの）、配達飲食サービス

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる飲食費は含まれない。作り置きのお弁当類を購入した場合には e2. その他食料品・飲料・酒・たばこに分類。

c. 交通費

c1. 航空

飛行機（日本国内の移動のみ）

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。外国と日本との間の航空運賃は含まれない。

C2. Japan Rail Pass

JR グループ各社が外国人旅行者向けに提供している特別企画乗車券

注) 日本訪問前に予め購入する必要がある「Japan Rail Pass」に加え、日本国内で購入可能な外国人旅行者向けの JR 特別企画乗車券を含む。設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c3. 新幹線・鉄道・地下鉄・モノレール

JR、鉄道、路面電車、地下鉄、モノレール、案内軌条式鉄道（ゆりかもめなど）、鋼索鉄道（ケーブルカー）、交通系電子マネーのカード購入費

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c4. バス・タクシー

乗合バス（路線バス）、貸切バス（団体観光バスなど）、ハイヤー、タクシー

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c5. レンタカー

レンタカー、自動車リース

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。ガソリン代や有料道路料金は c6. その他交通費に分類。

c6. その他交通費

船舶（日本国内の移動のみ）、高速道路、高速道路料金、有料道路料金、有料橋料金、有料トンネル料金、有料駐車場、ガソリン

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。外国と日本との間の船舶運賃は含まれない。貸ボート、遊漁船業は d6. その他娯楽サービス費に分類。

d. 娯楽サービス費

d1. 現地ツアー・観光ガイド

日本国内での現地ツアー催行、観光案内（ガイド）

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d2. ゴルフ場・テーマパーク

次の施設利用料：ゴルフ場、ゴルフ練習場、ボウリング場、テニス場、フィットネスクラ

ブ、プール、アイススケート場、テーマパーク、遊園地、公園

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d3. 舞台鑑賞・スポーツ観戦

次のチケット料金：音楽コンサート、演劇、歌舞伎、寄席、相撲興行場、ボクシング場、野球場（プロ野球興行用）、プロレス

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d4. 美術館・博物館・動物園・水族館

次の入場料：美術館、博物館、動物園、植物園、水族館、公民館、図書館

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d5. スキーリフト・スキー用品レンタル

索道（スキーリフト）の利用料金

以下のレンタル料：スキーウェア、スキー板、スノーボード板、スケート靴など

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d6. その他娯楽サービス費

映画館、競輪場、競馬場、モータボート競走場、小型自動車競走場、ビリヤード場、囲碁・将棋所、マージャンクラブ、パチンコホール、ゲームセンター、ダンスホール、マリーナ、遊漁船、芸妓（げいぎ）、カラオケボックス業、場外馬券売場、場外車券売場、釣堀業

以下のレンタル料：スポーツ用品、スケート靴、自転車（レンタサイクル）、テント、ヨット、モータボート、衣装、ビデオ、本、医療・福祉用具

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

e. 買物代

e1. 菓子類

キャラメル、ドロップ、キャンデー、チョコレート、チューインガム、焼菓子、ビスケット、米菓、和生菓子、洋生菓子、スナック菓子、その他菓子類

e2. その他食料品・飲料・酒・たばこ

・菓子類を除く食料品全般：野菜、果物、豆類、いも類、卵、魚介類、肉類、缶詰・瓶詰、乳製品、冷凍食品、食用油、精米、乾めん、即席めん、マカロニ・スパゲッティ、生めん、パン、ジャム、はちみつ、調味料・香辛料、みそ、レトルト食品、即席ラーメン、総菜、弁当（作り置きのもの）、豆腐、納豆

・飲料・酒全般：清酒、みりん、ビール、発泡酒、ウイスキー類、果実酒類、合成清酒、焼酎、スピリッツ、リキュール、緑茶（茶葉）、紅茶（茶葉）、ウーロン茶（茶葉）、コーヒー（豆または挽いたもの）、炭酸飲料、果実飲料、緑茶飲料、紅茶飲料、ウーロン茶飲料、コーヒー飲料、麦茶飲料、豆乳、ミネラルウォーター、スポーツドリンク

・たばこ全般

注) 屋台や移動販売でその場で調理して提供されるものは b. 飲食費に分類。宿泊料金に含まれている飲食費は a. 宿泊料金に計上。

e3. カメラ・ビデオカメラ・時計

カメラ、デジタルカメラ、DVD-ビデオ、ビデオカメラ、カメラ関連の部品（フィルタ、フード、三脚、雲台、セルフタイマ、距離計、露出計、シャッター、ボディなど）、望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡、拡大鏡、カメラ用レンズ、光学レンズ、その他の光学機械の部分、腕時計、置時計、ストップウォッチ、タイマー時計、時計の部品

e4. 電気製品

炊飯器、ジャーポット、電子レンジ、電気冷蔵庫、食器洗い乾燥機、電磁調理器、エアコン、扇風機、換気扇、電気温水器、除湿器、加湿器、空気清浄機、電気アイロン、電気掃除機、電気洗濯機（洗濯乾燥機を含む）、洗濯物乾燥機、電気温水洗浄便座、電気かみそり、電気ストーブ、電気カーペット、電気マッサージ器具、電球、ランプ、白熱電灯、蛍光灯、携帯電灯、懐中電灯、乾電池、蓄電池、ステレオセット、デジタルオーディオディスクプレイヤー、補聴器、スピーカ、マイクロホン、イヤホン、テレビ受信機、ラジオ受信機、電話機、ファクシミリ、携帯電話機、PHS、カーナビゲーションシステム、デスクトップパソコン、ノートパソコン、サーバ用パソコン、外部記憶装置、プリンタ、電気製品の部品

e5. 化粧品・香水

香水、オーデコロン、頭髮用化粧品（シャンプー、ヘヤーリンス、養毛剤、整髪料など）、皮膚用化粧品（クリーム、乳液、化粧水、パックなど）、仕上用化粧品（ファンデーション、おしろい、口紅、ほほ紅、アイメイクアップなど）、日やけ止め、ひげそり用化粧品、歯磨剤

注）歯ブラシ、化粧用ブラシはe11. その他買物代に分類。

e6. 医薬品・健康グッズ・トイレタリー

医薬品製品（風邪薬、胃腸薬、湿布薬、目薬など）、医薬部外品（清涼剤、腋臭防止剤、洗眼薬、防虫剤、殺そ剤、外用消毒剤、軟膏剤、ビタミン剤などサプリメント）、磁気ネックレス、マッサージ用具（電気製品でないもの）、美顔用具（電気製品でないもの）、石けん・合成洗剤、界面活性剤、柔軟仕上げ剤、医療用ガーゼ、包帯、脱脂綿、ばんそうこう、綿棒、紙タオル、紙ナプキン、紙おむ

つ、生理用品、ティッシュペーパー、トイレットペーパーなどの紙製衛生用品

e7. 和服（着物）・民芸品

・和服（着物）、帯、浴衣、足袋類などの和装製品

・日本の地域独自の手工芸品に該当する以下製品：織物、染色品、陶磁器、漆器、ガラス容器、木工品、竹工品、金工品、仏壇、仏具、和紙、文具（筆、墨、硯、そろばん）、石工品、人形、郷土玩具、扇子、団扇、和傘、提灯、和楽器、神祇調度、慶弔用品、工芸用具、工芸材料、アクセサリ（首飾り、腕輪、指輪、イヤリング、ブローチ、カフスボタン、タイピン）など

e8. 服（和服以外）・かばん・靴

衣服、スポーツ用衣服、下着・寝着類、帽子、毛皮製衣服、ネクタイ、スカーフ、ハンカチーフ、手袋、ベルト、腕時計用革バンド、かばん、ハンドバッグ、リュック、ランドセル、財布、靴・履物、スポーツ用靴（登山靴、スケート靴、ゴルフ靴など）、スリッパ、サンダル

注）和服や着物など民芸品に相当するものはe7. 和服（着物）・民芸品に分類。

e9. マンガ・アニメ・キャラクター関連商品

マンガ・アニメ・キャラクター関連の以下製品：がん具（おもちゃ、テレビゲーム、人形、ぬいぐるみ、フィギュアなど）、アクセサリ、文房具、ポスター、カレンダーなど

e10. 書籍・絵葉書・CD・DVD

新聞、書籍、マンガ、雑誌、定期刊行物、その他の出版、絵葉書、CD、DVD、レコード、テープ、ゲームソフト（CD、DVD、カセット）、コンピュータソフト（CD、DVDなど）

注) マンガ・アニメ・キャラクター関連商品に相当するものは e9. マンガ・アニメ・キャラクターに分類。

e11. その他買物代

花、寝具、じゅうたん・カーペット、タオル、カーテン、クッション、家具、文房具、箸（はし）、台所用品（包丁、まな板など）、食器、宝石・貴金属・アクセサリ、乗用車・二輪自動車・自転車とその部品、磁気テープ・ディスク（録音・録画用）、がん具（おもちゃ）、楽器、歯ブラシ、化粧用ブラシ、清掃用品（ほうき、はたき、モップ）、洋傘、マッチ、たばこ用ライター、模型（地球儀、食品模型）、魔法瓶、線香類、眼鏡、眼鏡わく、眼鏡レンズ、コンタクトレンズなど

注) 日本人形や和傘など民芸品に相当するものは e7. 和服（着物）・民芸品、文房具やがん具（おもちゃ）などでマンガ・アニメ・キャラクター関連商品に該当するものは e9. マンガ・アニメ・キャラクター関連商品に分類。

f. その他

銀行やATMの手数料、両替手数料、保険料、郵便、宅配便の利用料金、公衆電話、携帯電話などの通話料金、学校、専門学校などの授業料、医療費、託児サービス・介護サービスの利用料、クリーニング、コインランドリー、理容店、美容院、銭湯・温泉浴場、エステティックサロン、ネイルサロン、手荷物預かり所、写真現像、その他

注) 現地ツアー料金に含まれる保険料は d1. 現地ツアー・観光ガイドに計上。電話機本体の購入額は e4. 電気製品に分類。d1 から d5 までに該当しない娯楽サービス費は d6. その他娯楽サービス費、e1 から e10 までに該当しない買物代は e11. その他買物代に分類。

4. 調査結果の精度

(1) 国籍・地域別の旅行総支出

	標準誤差率	有効回答数
韓国	1.4%	3,217
台湾	2.1%	883
香港	3.9%	231
中国	3.6%	1,006
タイ	9.0%	148
シンガポール	7.9%	54
マレーシア	6.4%	172
インドネシア	7.2%	74
フィリピン	8.0%	106
ベトナム	12.2%	26
インド	7.2%	107
英国	8.5%	104
ドイツ	6.5%	67
フランス	7.7%	76
イタリア	6.7%	116
スペイン	9.8%	48
ロシア	12.7%	78
米国	4.2%	474
カナダ	9.2%	128
オーストラリア	4.7%	134
その他	12.1%	55

(2) 国籍・地域別の買物代

	標準誤差率	有効回答数
韓国	2.5%	3,294
台湾	5.7%	823
香港	7.9%	214
中国	4.9%	1,022
タイ	15.4%	131
シンガポール	23.8%	57
マレーシア	14.7%	164
インドネシア	29.8%	113
フィリピン	19.3%	120
ベトナム	23.9%	28
インド	16.3%	122
英国	18.1%	111
ドイツ	15.1%	77
フランス	19.8%	87
イタリア	23.0%	102
スペイン	17.4%	49
ロシア	34.9%	72
米国	9.5%	453
カナダ	15.4%	136
オーストラリア	11.9%	119
その他	18.0%	62

訪日外国人の消費動向
平成 27 年 1-3 月期 報告書

発 行 平成 27 年 4 月

編 集 国土交通省観光庁
観光戦略課調査室

〒100-8918

東京都千代田区霞が関 2 丁目 1 番 3 号

電話 代表 03 (5253) 8111

内線 27216、27204

直通 03 (5253) 8325

URL <http://www.mlit.go.jp/kankocho/>